

**SONY**<sup>®</sup>

# 取扱説明書（ヘルプガイド）

## Xperia Touch

### G1109

この取扱説明書（ヘルプガイド）は、Android 8.0に対応しています。

1309-9756.3

# 目次

## ご使用前の確認と設定 ..... 2

はじめにお読みください .....	2
各部の名称と機能 .....	3
電源を入れる／切る .....	4
初期設定 .....	5
本機の置きかた .....	6
人感センサー .....	8

## 基本操作 ..... 9

タッチスクリーンの使いかた .....	9
ジェスチャーコントロールの使いかた .....	10
キーアイコンの基本操作 .....	15
表示されている画面の撮影 .....	15
利用するアプリの選択 .....	15
アプリの権限の設定 .....	16
ステータスバー .....	16
通知パネル .....	18
クイック設定パネル .....	19
ホーム画面の見かた .....	20
アプリ画面 .....	23
タスクマネージャー .....	26
分割画面 .....	27
本機内のデータやウェブページの検索 .....	27
文字入力 .....	28

## Xperia Touchを楽しむ .. 33

Weather clock (天気と時計) .....	33
Board (ボード) .....	34
Calendar (カレンダー) .....	36
Video call (ビデオコール) .....	38
ボイスコントロール .....	40

## 接続 ..... 42

HDMI 機器との接続 .....	42
DLNA 機器との接続 .....	42
スクリーンミラーリング .....	43
Bluetooth 機能 .....	43
NFC 通信 .....	45
パソコンとの接続 .....	46

## アプリ ..... 47

連絡先 .....	47
Eメール .....	50
Gmail .....	52
Chrome .....	53
Google Play .....	54
カメラ .....	55
アルバム .....	60
YouTube .....	61
ミュージック .....	62
Google マップ .....	63
カレンダー .....	64
時計 .....	65

## 本体設定 ..... 67

設定メニュー .....	67
ネットワークとインターネット .....	67
機器接続 .....	71
外観 .....	71
アプリと通知 .....	72
バッテリー .....	74
画面設定 .....	74
音設定 .....	75
ストレージ .....	75
ロック画面とセキュリティ .....	76
ユーザーとアカウント .....	78
ユーザー補助 .....	80
Google .....	80
システム .....	81
サポート .....	83

## ファイル管理 ..... 84

ストレージ構成 .....	84
ファイル操作 .....	85

## トラブルシューティング .. 86

故障かな?と思ったら .....	86
------------------	----

## その他 ..... 90

保証書とアフターサービス .....	90
使用上のご注意 .....	90
ソフトウェア更新 .....	92
主な仕様 .....	93
Guidelines for Safe and Efficient Use .....	95
エンドユーザーライセンス契約 .....	101
輸出管理規制について .....	102
知的財産権について .....	102

# はじめにお読みください

お買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用になる前に、付属の『重要なお知らせ（安全のために）』を必ずお読みください。

この取扱説明書（ヘルプガイド）には、Xperia Touch G1109の操作やアプリに関する説明が記載されています。

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

この取扱説明書（ヘルプガイド）は、Androidバージョン8.0に対応しています。

お買い上げ時のAndroidバージョンは7.0または7.1です。本体ソフトウェアを最新のバージョンに更新してください。

- 「ソフトウェア更新」→P.92

## 操作説明文の表記について

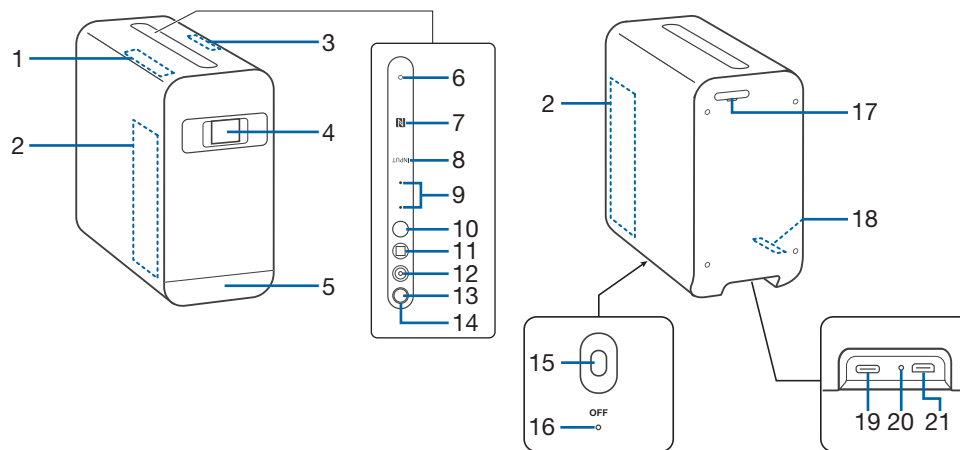
本書では、投写画面（タッチスクリーン）に表示されるアイコンや項目の選択操作を次のように表記しています。画面下部に表示されるキーアイコンは◀、○、□で表記しています。

表記	操作内容
通知パネル表示中に ◀をタップ	通知パネルを表示中に◀をタップする
ホーム画面で⋮▶【設定】▶【画面設定】	ホーム画面で⋮（アプリボタン）をタップして、次に表示された画面で「設定」を、さらに表示された画面で「画面設定」を順にタップする
アイコンをロングタッチ	画面上のアイコンを長めに（1～2秒間）触れたままにする

### ◆お知らせ

- 本書の操作説明は、初期状態のホーム画面からの操作で説明しています。別のアプリをホーム画面に設定している場合などは、操作手順が説明と異なることがあります。
- 本書で掲載しているイラストや画面はイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書では、操作方法が複数ある機能や設定の操作について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
- 本書の本文中においては、「Xperia Touch G1109」を「Xperia Touch」または「本機」と表記しております。あらかじめご了承ください。

# 各部の名称と機能



- 1 GPSアンテナ部
- 2 スピーカー
- 3 Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部
- 4 投写窓
- 5 タッチセンサー用赤外線
- 6 マイク
- 7 NFCマーク
- 8 HDMI入力（INPUT）ボタン
- 9 音量ボタン
- 10 照度センサー
- 11 人感センサー
- 12 カメラレンズ
- 13 電源ボタン
- 14 電源ランプ
- 15 レーザー AF センサー
- 16 OFF ボタン
- 17 microSDカードトレイ
- 18 温湿度センサー
- 19 充電／USB Type-C™ 接続端子
- 20 充電ランプ
- 21 HDMI™ Type D 接続端子

## ！ 注意

- タッチセンサー用赤外線・人感センサー・照度センサー・レーザー AF センサー・温湿度センサー上にシールなどを貼ったり、布などで覆ったりしないでください。
- アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。
- 電池は本体に内蔵されており、取り外せません。

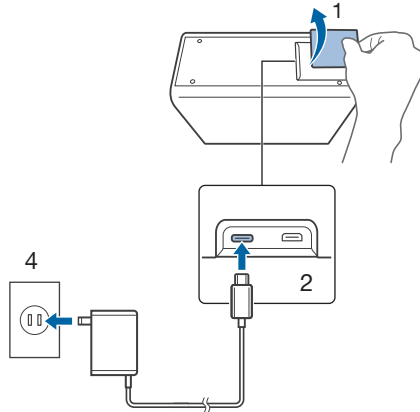


# 電源を入れる／切る

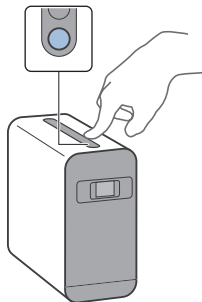
## 電源を入れる

本機を電源に接続するときは付属のACアダプターを使用してください。付属以外の機器を使用すると本機が破損したり、正しく動作しないおそれがあります。

- 1 端子カバーを取り外す
- 2 ACアダプターのUSBプラグをUSB Type-C™接続端子に接続する
- 3 端子カバーを取り付ける
- 4 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む
  - ・ 充電ランプが短く点灯します。



- 5 投写窓の保護フィルムを外す
- 6 本機を汚れのない平らなテーブルや床などに置く
  - ・ 本機と投写部の上に障害物がないことを確認してください。
- 7 音量ボタンが点灯するまで電源ボタンを長押しする
  - ・ 約30秒後に投写画面が表示されます。
  - ・ 「ようこそ」画面が表示されたら、初期設定を行います (P.5)。



### ！ 注意

- ・ 無理に接続すると破損の原因となります。

### 💡お知らせ

- ・ 本機は電源に接続した状態での使用を前提としています。本機を電源に接続すると充電が開始されますが、充電が完了してもACアダプターを取り外さずにそのままご使用ください。

## 電源を切る

### 1 電源ボタンを長押しする

### 2 [電源を切る]

## 強制終了する

画面が動かなくなるなど操作ができなくなった場合は、本機の電源を強制的に切ることができます。

### 1 OFF ボタンを先の細いもので約4秒押す

#### ◆お知らせ

- ・強制終了を行うと、データや設定した内容などが消える場合があります。

## スリープモードにする

スリープモードにすると、投写画面が消えてタッチ操作やボタンの誤動作を防止したり、画面ロックをかけたりできます。

### 1 電源ボタンを押す

- ・再度電源ボタンを押すと、スリープモードが解除され、投写画面が表示されます。

#### ◆お知らせ

- ・設定した時間が経過して、自動的に投写画面が消えた場合も、スリープモードになります。投写画面が消えるまでの時間は「画面設定」(P.74)の「スリープ」で変更できます。

## 画面ロックを解除する

ロック画面は電源を入れたとき、または電源ボタンを押してスリープモードを解除したときに表示されます。

### 1 ロック画面で画面を上にはスワイプ

#### ◆お知らせ

- ・画面ロックの解除方法は「ロック画面とセキュリティ」(P.76)の「画面のロック」で変更できます。

## 初期設定

初めて使うときは、画面の指示に従ってWi-FiやGoogleアカウントなどの初期設定を行ってください。

- ・すでにお持ちのGoogleアカウントの情報を家族や友人などと共有したくない場合は、Xperia Touchで新しいGoogleアカウントを作成してください。

### 1 「ようこそ」画面で【開始する】

- ・言語を変更する場合は、[日本語] をタップして言語を選択してください。

### 2 「注意」画面で内容を確認して【同意する】▶「重要な情報」画面で内容を確認して【承諾】

### 3 画面の指示に従って次の項目を設定

- ・Wi-Fi
- ・Googleアカウント、Googleサービス
- ・機器の保護機能
- ・Xperiaサービス

### 4 「セットアップ完了！」画面で【完了】

- ・ホーム画面が表示されます。

# 本機の置きかた

本機の向きを変えると、テーブルや床などだけではなく、壁にも写真や動画を投写できます。

- 投写部は、白など薄い色の場所を選んでください。黒など濃い色の場所に投写すると、画面が見えないことがあります。
- 投写画面に強い光や日光が直接当たらない場所に本機を置いてください。日光が当たると、タッチ操作が正しく動作しないことがあります。
- 投写画面をタッチ操作できるのは、テーブルや床などの水平面に投写しているときか、本機を壁に接触させて置いた状態で壁に投写しているときのみです。
- 動作中に本機を移動したり持ち上げたりすると自動的に投写が一時停止します。
- 縦画面表示のみのアプリを投写する場合、投写する向きを変更することができます (P.7)。
- 本機の温度が動作温度範囲を超えると警告メッセージが表示されます。さらに温度が上がると投写画面が自動的に消えます。

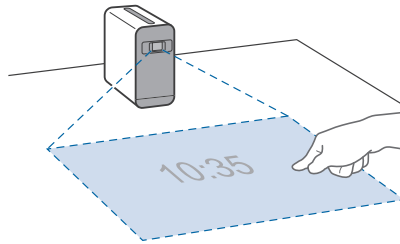
## テーブルや床に映す

### 1 本機を汚れのない平らなテーブルや床に置く

- 本機と投写部の間に障害物がないことを確認してください。

### 2 本機が自動焦点を行うまで数秒間待つ

- 投写画面を指でタッチして操作できます。



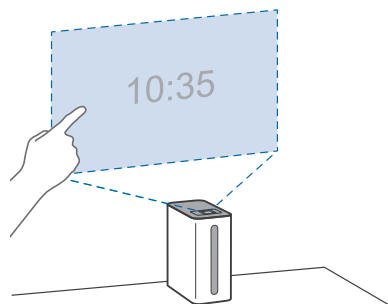
## 壁に映す

### 1 本機を壁に接触させて置く

- 本機の上や投写部に障害物がないことを確認してください。

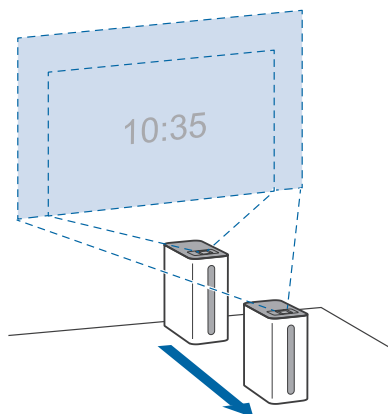
### 2 本機が自動焦点を行うまで数秒間待つ

- 投写画面を指でタッチして操作できます。



### 3 本機を壁から遠ざけ、投写画面のサイズを調節する

- タッチ操作はできません。操作はBluetooth対応のマウスなどを接続して行ってください。




#### 焦点距離

壁からの距離によって投写画面のサイズが変わります。

壁からの距離	投写画面サイズ
0cm	約23インチ (横 約51cm)
9cm	約40インチ (横 約88cm)
18cm	約60インチ (横 約133cm)
28cm	約80インチ (横 約177cm)

#### 投写する向きを変更する

縦画面表示のみのアプリを投写する場合、投写する向きを変更することができます。

- 1 ホーム画面で  ▶ **【設定】 ▶ 【画面設定】 ▶ 【ポートレートアプリの回転方向】**
- 2 **項目を選択**

#### プロジェクターの設定を変更する

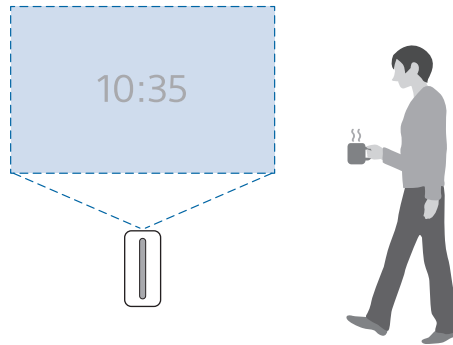
- 1 ホーム画面で  ▶ **【プロジェクター設定】**
- 2 **項目をタップして設定**

タッチキャリブレーション	投写部（投写する場所）に合わせてタッチ操作の精度を調整することができます。
フォーカス設定	手動でフォーカスを調整できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• [オートフォーカス] をタップしてオフにしてから調整してください。</li><li>• フォーカス設定を初期状態に戻すには、[オートフォーカス] をオンにしてください。</li></ul>
台形補正	平らではない場所に投写したときなど、投写画面が歪んでいる場合に補正することができます。

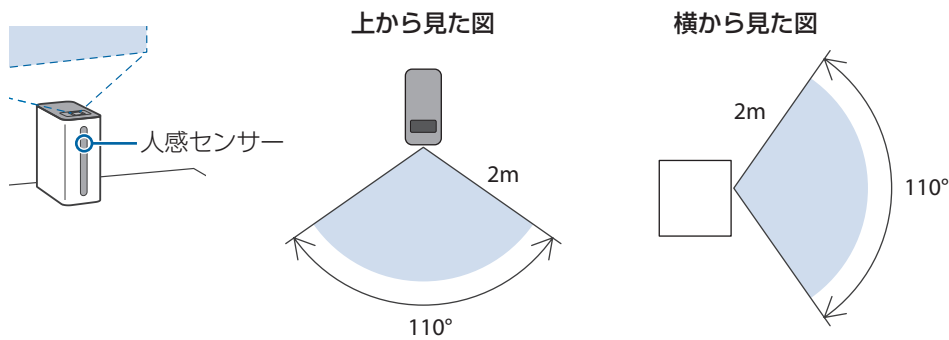
# 人感センサー

本機は人感センサーを搭載しています。スリープモード中に熱の変化で人の動きを感知すると、スリープモードが解除され投写画面が表示されます。

- 人感センサーは、スリープモードになってから約10秒たつと働きます。
- 初期状態では、壁に映す向きに本機を設置している場合のみ人感センサーが働きます。テーブルや床に映す向きに本機を設置している場合に人感センサーが働くように設定することもできます (P.8)。



## 人感センサーの感知範囲



### ◆お知らせ

- イラストは標準的な条件下での角度と距離です。
- 本機の前に人がいる場合でも、動きがないとセンサーが感知できないことがあります。
- 部屋の温度がエアコンなどによって変化すると、人感センサーが正しく働かないことがあります。
- 人感センサーは熱源の動きを感知しています。人だけでなく、動物の動きや暖房器具などに反応することがあります。
- 人感センサーは上下左右方向の動きを感知しやすい構造のため、前後方向の動きを感知しないことがあります。
- 人感センサーの感知範囲は、部屋の温度や明るさなどによって変わります。

## 人感センサーを設定する

スリープモード中に人感センサーが働いて、スリープモードを解除するかどうかを設定できます。また、本機から離れたときにスリープモードにするかどうかも設定できます。

**1** ホーム画面で ▶ **[設定]** ▶ **[画面設定]** ▶ **[人感センサー設定]**

**2** 項目をタップして設定

# タッチスクリーンの使いかた

本機の投写画面はタッチスクリーンになっており、指で直接触れて操作することができます。

- 壁に投写している場合は、ジェスチャーコントロール機能を使うことで投写画面に直接触れずに操作することもできます (P.10)。

## タッチスクリーン利用上のご注意

- 次の場合はタッチスクリーンに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 投写部が黒など濃い色の場所
  - 投写画面に日光が直接当たっている
  - 投写画面にレフランプの光が当たっている
  - 投写画面サイズを約23インチより大きくしている→P.7
  - 爪の先で操作している
  - 指が汗や水などで濡れた状態で操作している
  - 黒など濃い色のマニキュアをしている
  - 光を反射する指輪などをしている
  - 手や袖口が投写画面に触れている

## タッチスクリーン上の操作

### タップ

- アイコンやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。
- 2回続けてすばやくタップすることを、ダブルタップといいます。

### ロングタッチ

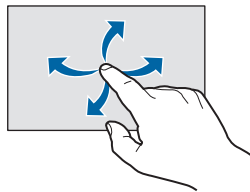
アイコンやメニューなどの項目に指で長く触れます。

### ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞって指を離します。

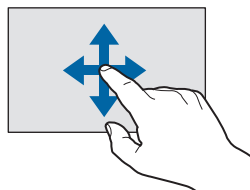
### フリック

画面に触れて上下または左右にはらうように操作します。



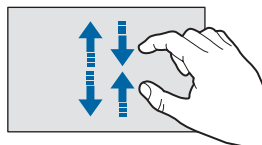
### スワイプ (スクロール)

画面内に表示しきれないときやホーム画面のページを切り替えるときなどに、上下または左右に動かして表示をスクロール (移動) します。



## ピンチ

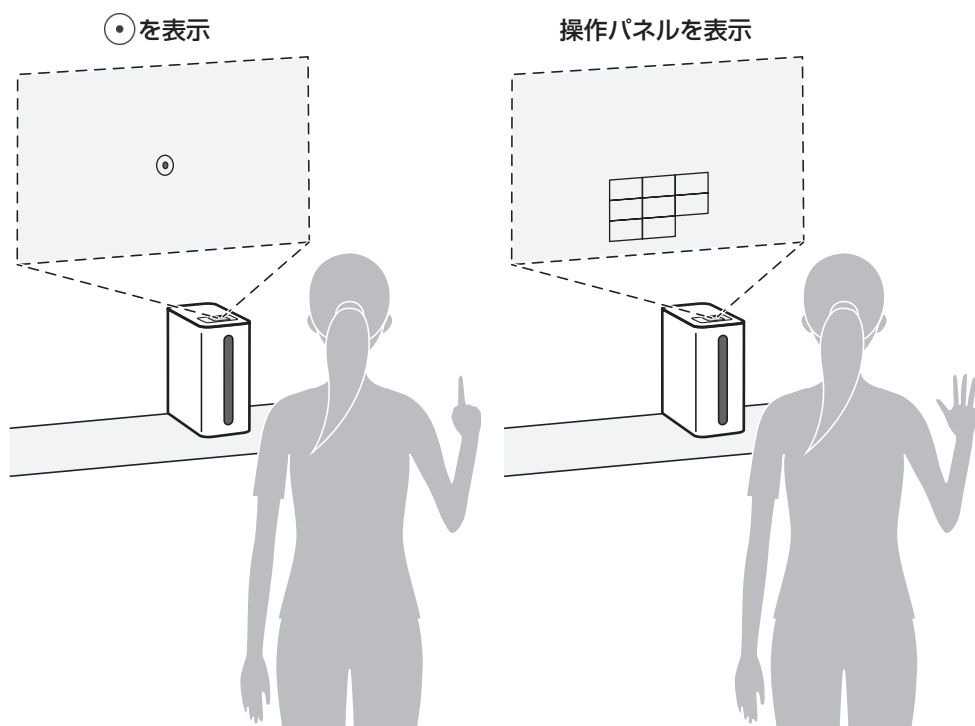
画面に2本の指で触れ、指の間隔を開いたり（ピンチアウト）閉じたり（ピンチイン）して、表示の拡大／縮小などを行います。



## ジェスチャーコントロールの使いかた

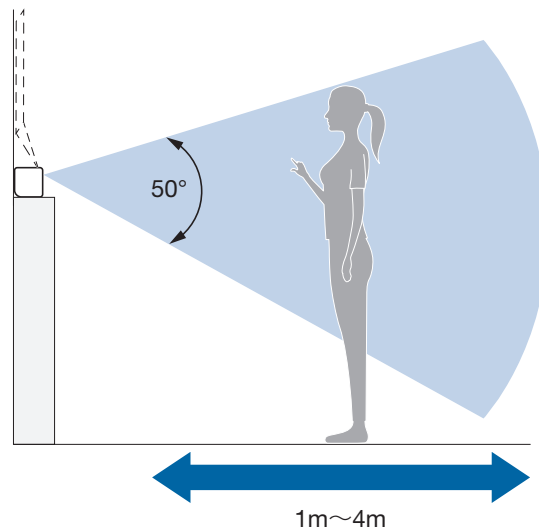
本機にはジェスチャーコントロール機能が搭載されています。カメラの前で指または手を動かすことで、投写画面に直接触れずに操作することができます。

- ジェスチャーコントロールは、壁に投写している場合のみ利用できます。



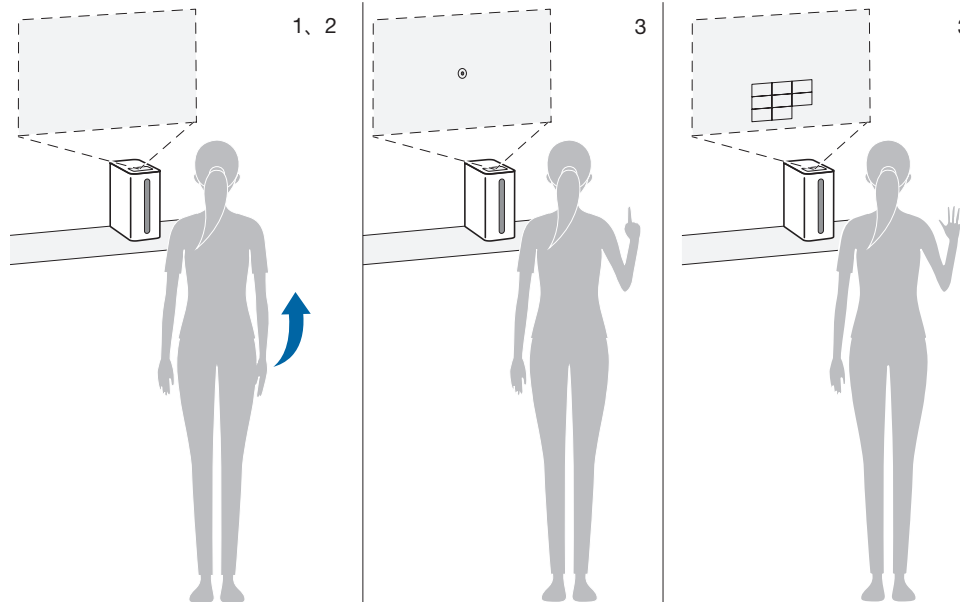
## ジェスチャーコントロール利用上の注意

- カメラが指または手を検出できる範囲内に立ってください。角度はカメラの中心から上下に約50度、距離はカメラから約1m～4mです。



- 手袋をはめた指または手では操作しないでください。カメラが指または手を検出できない場合があります。
- カメラが指または手を検出できないほど暗い場所ではジェスチャーコントロールを利用できません。
- アプリや機能によっては、ジェスチャーコントロールに対応していない場合があります。
- ⊙と操作パネルを切り替えるには、一度手を下ろしてください。

## ジェスチャーコントロールを始める



< ⊙を表示するには >

### 1 壁に投写されていることを確認

### 2 投写画面の正面に立ち、人差し指を立てて振り上げる

- ⊙が投写画面に表示され、ジェスチャーコントロールを開始できます。
- カメラが検出するまで、少なくとも1秒以上は指を動かさずにください。

### 3 手を上げたまま、指の動きで投写画面を操作

- 手を下ろすとジェスチャーコントロールが終了します。



<操作パネルを表示するには>

### 1 壁に投写されていることを確認

### 2 投写画面の正面に立ち、手を開いて振り上げる

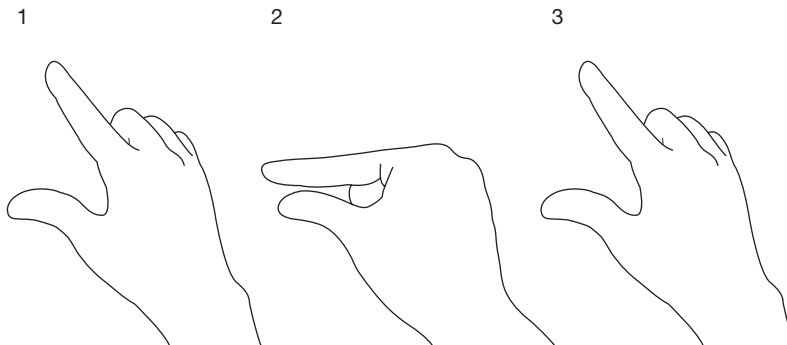
- 操作パネルが投写画面に表示され、ジェスチャーコントロールを開始できます。
- カメラが検出するまで、少なくとも1秒以上は手を動かさないでください。

### 3 手を上げたまま、手の動きで操作パネルを操作

- 手を下ろすとジェスチャーコントロールが終了します。

## ジェスチャーコントロールで操作する

### タップ

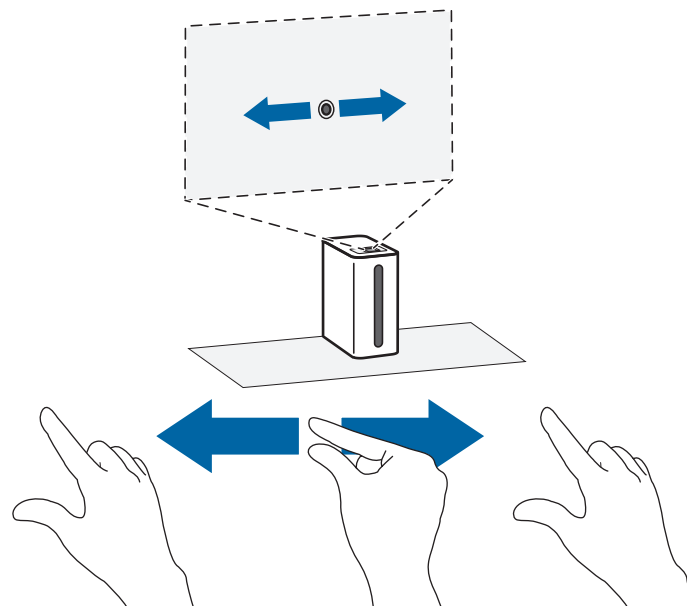


### 1 投写画面に●が表示されている状態で、人差し指を動かして、タップしたい項目まで●を移動

### 2 親指と人差し指を軽く合わせる

### 3 すぐに親指と人差し指を離す

### ドラッグ&ドロップ



### 1 投写画面に●が表示されている状態で、人差し指を動かして、ドラッグ&ドロップしたい項目まで●を移動

### 2 親指と人差し指を軽く合わせたままにする

- ●が●に変わります。

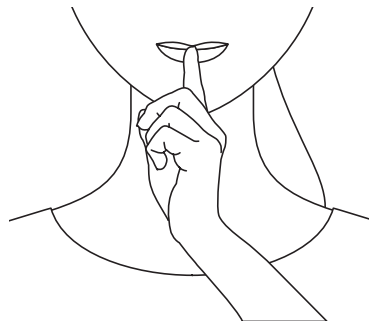
### 3 親指と人差し指を合わせたまま、手を任意の場所まで動かす

- ・項目がドラッグされます。

### 4 親指と人差し指を離す

- ・項目がドロップされます。

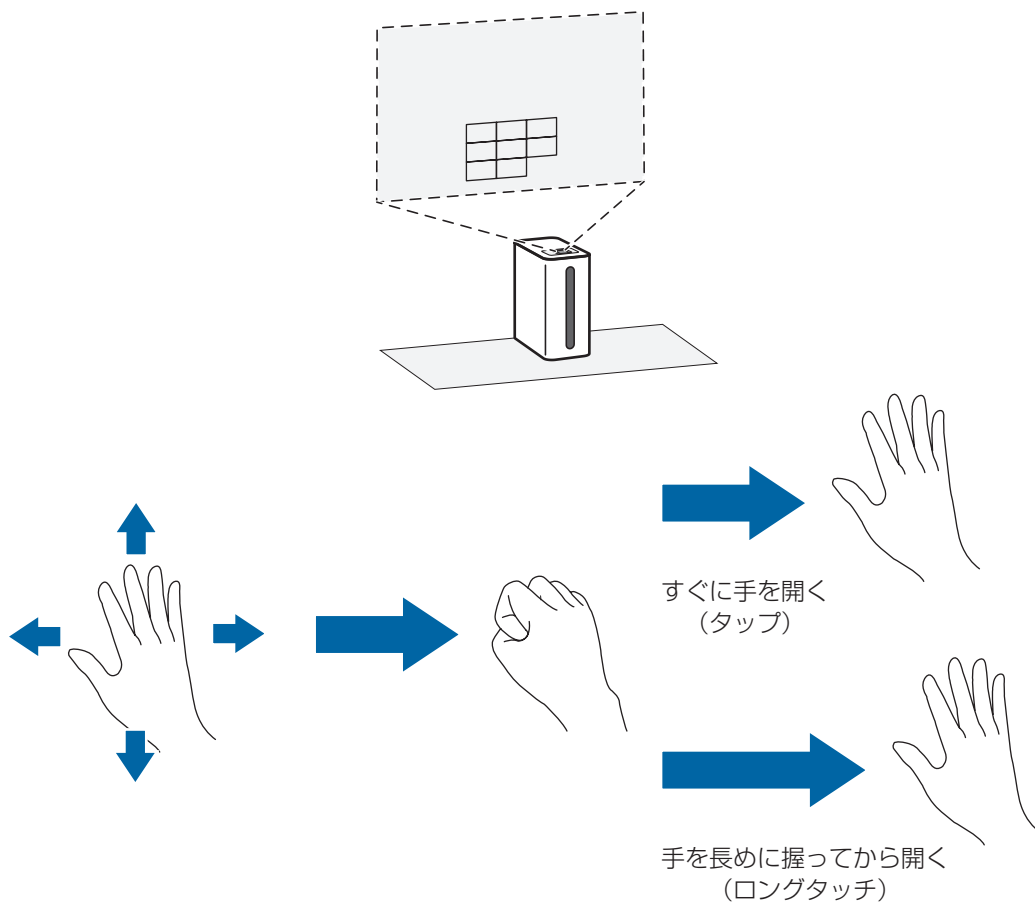
## ミュートの設定／解除



### 1 指を唇にあてる

- ・ミュートに設定され、本機から音が鳴らなくなります。もう一度指を唇にあてるとミュートが解除されます。

## 操作パネルの操作



### 1 投写画面に操作パネルが表示されている状態で、手を開いたまま上下左右に動かして、操作パネルの項目にカーソルを移動

## 2 手を握ってから、もう一度開く

- 手を握ってからすぐに開くと、選択した項目をタップした状態になり、項目が実行されます。
- 手を長めに握るとロングタッチの機能に切り替わり、手を開くと項目が実行されます。



- 1 音量を下げます。
- 2 ミュートにします。ミュート設定中はアイコンが に変わり、タップするとミュートが解除されます。
- 3 タップ：前のファイルを再生します。  
ロングタッチ：早戻しします。
- 4 一時停止／再生します。
- 5 直前の状態に戻ります。
- 6 カーソル  
選択されている項目に表示されます。
- 7 音量を上げます。
- 8 タップ：次のファイルを再生します。  
ロングタッチ：早送りします。
- 9 タップ：ホーム画面に戻ります。  
ロングタッチ：Google 音声検索を起動します。

### ◆お知らせ

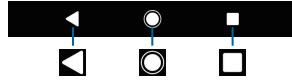
- アプリによっては、操作パネルが機能しない場合があります。

## ジェスチャーコントロールをオフにする

- 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ユーザー補助]
- 2 [ジェスチャー設定] の をタップ

# キーアイコンの基本操作

画面下部に表示される◀、⊙、□の主な操作は次のとおりです。



◀	直前の画面に戻ります。また、ダイアログボックス、オプションメニュー、通知パネルなどを閉じます。
⊙	ホーム画面に戻ります。ロングタッチするとGoogle音声検索を起動できます。
□	最近使用したアプリを一覧表示し、起動したり終了したりできます (P.26)。また、分割画面を利用することもできます (P.27)。

## 🔦お知らせ

- キーアイコンが表示されていないときは、画面下部を上にはスワイプすると表示されます。

# 表示されている画面の撮影

現在表示されている画面を撮影できます (スクリーンショット)。

- 撮影した画像は「アルバム」または「フォト」アプリで確認することができます。

## 1 スクリーンショットを撮りたい画面で、電源ボタンを長押し▶【スクリーンショット】

- 画面が保存され、ステータスバーに📷が表示されます。

# 利用するアプリの選択

メールを送信するときや画像を表示するときなどに、複数のアプリを利用できる場合はアプリを選択する画面が表示されます。

例：スクリーンショットで撮影した画像を表示するアプリを選択する場合

## 1 ステータスバーを下にドラッグ▶【スクリーンショットを取得しました。】

- アプリを選択する画面が表示されます。

## 2 アプリを選択▶【今回のみ】 / 【常時】

- 利用するアプリを毎回確認する場合は「今回のみ」、常に同じアプリを利用する場合は「常時」を選択します。「常時」を選択すると、次回に同じ操作を行ったときにアプリを選択する画面は表示されません。

## 🔦お知らせ

- 利用中の操作によっては、アプリを選択する画面で「今回のみ」 / 「常時」が表示されず、利用するアプリを毎回選択する必要があります。
- 「常時」に設定したアプリを解除するには、ホーム画面で📱▶【設定】▶【アプリと通知】▶【アプリ情報】▶設定を解除するアプリをタップ▶【標準で開く】▶【標準設定をクリア】をタップします。

# アプリの権限の設定

本機の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

許可してアクセス権限を付与すると、アプリ／機能は該当する機能や情報を利用できるようになります。




例：「ミュージック」アプリを初めて起動した場合

## 1 ホーム画面で ▶ [ミュージック]

- ・ 確認画面が表示されます。

## 2 [許可しない] / [許可]

### ◆お知らせ

- ・ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ・ 権限の設定を変更するには、ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [アプリと通知] ▶ [アプリ情報] ▶ 設定を変更するアプリをタップ▶ [許可] ▶ 変更する権限の  /  をタップします。

# ステータスバー



ステータスバーは画面上部に表示されます。ステータスバーには本機の状態（ステータス）と通知情報が表示されます。ステータスバーの左側に通知アイコンが表示され、右側にステータスアイコンが表示されます。




ステータスバー


## ステータスアイコン


主なステータスアイコンは次のとおりです。


：Wi-Fi接続中（通信中はアイコンの左側に  が表示されます。）

：インターネット利用不可のWi-Fiネットワークに接続中、およびWi-Fiの電波が不安定な状態

：Bluetooth機能をオンに設定中



：Bluetoothデバイスに接続中



：機内モード設定中



：アラーム設定中

：GPS測位中


：VPN接続中

 60% ：電池の状態

 60% ：充電中




























 13% ：電池残量が少ない状態

### ◆お知らせ

- ・ 通知の鳴動制限機能は、クイック設定パネル（P.19）のクイック設定ツールから設定できます。ご利用になる場合は、あらかじめ  をタップして「通知の鳴動制限」を有効なクイック設定ツールに設定してください。
- ・ ステータスバーに表示されるステータスアイコンは「画面設定」（P.74）の「システムアイコン」で変更できます。

## 通知アイコン

主な通知アイコンは次のとおりです。

- : 新着Eメールあり
- : 新着Gmailあり
- : スクリーンショットあり
- : データを受信中／ダウンロード中
- : データを送信中／アップロード中
- : Bluetooth通信でデータなどの受信通知あり
- : microSDカードの検出／マウント中
- : アップデート通知あり
- : インストール完了
- : ソフトウェア更新通知あり
- : ソフトウェア更新ダウンロード中
- : ソフトウェア更新ダウンロード完了
- : カレンダーの予定通知あり
- : ストップウォッチ計測中
- : タイマー使用中
- : アラームの鳴動中／アラームのスヌーズ中／次のアラームあり
- : 楽曲をミュージックで再生中
- : スクリーンミラーリング接続中
- : Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
- : 本機をメディアサーバーとして設定中／接続要求通知あり
- : 通知の鳴動制限機能を「アラームのみ鳴動」または「重要な通知のみ鳴動」に設定中
- : 通知の鳴動制限機能を「サイレント」に設定中
- : 電池残量が少ない状態（30%以下）
- : エラーメッセージ／注意メッセージ
- : 同期に問題あり
- : 表示しきれしていない通知あり
- : 本機のメモリーの空き容量低下

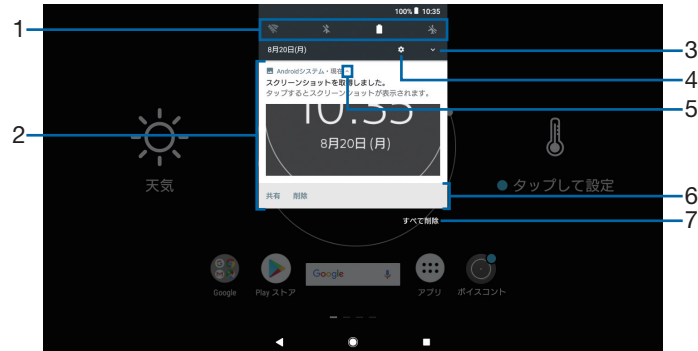
### お知らせ


- 通知アイコンによっては、ホーム画面などの別の画面に切り替えると表示されます。

# 通知パネル


ステータスバーに通知アイコンが表示されている場合は、通知パネルを開いて通知内容を確認できます。

## 1 ステータスバーを下にドラッグ



- クイック設定ツール
  - クイック設定ツール (P.19) の一部が表示されます。タップして各機能のオン/オフなどを設定できます。
- 通知
  - 通知を左または右にスワイプすると、一覧から削除できます。ただし、通知内容によっては削除できない場合があります。
  - 通知を左または右にドラッグして表示される  をタップするか、通知をロングタッチすると、通知設定を変更できます。
- クイック設定パネルを開く
  - クイック設定パネル (P.19) を開きます。
- 設定
  - 設定メニューを表示します (P.67)。
- 通知を開く/閉じる
  - 表示しきれない通知内容や操作メニューを開きます。ただし、通知によっては表示されない場合や、タップしても通知が開かない場合があります。
  - アイコンが表示されていなくても、通知を下にドラッグするか、通知上でピンチアウトすると、通知を開くことができる場合があります。
- 操作メニュー
  - 通知を開くと「共有」や「削除」などの操作メニューが表示される場合があります。
- すべて削除
  - 通知パネル内の表示をすべて削除します。通知内容によっては削除できない場合があります。

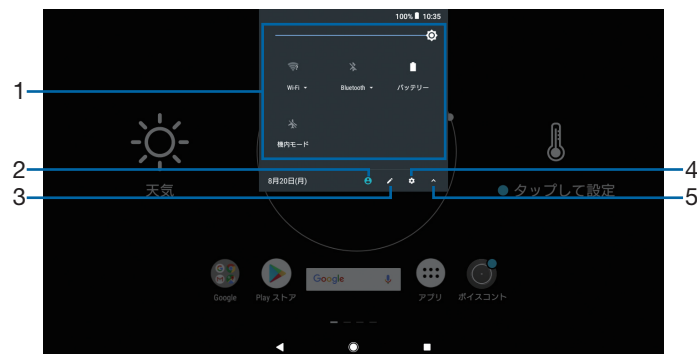
### ◆お知らせ

- 通知パネルを閉じるには、 をタップするか、通知パネルを上をドラッグします。
- ステータスバーに通知アイコンが表示されていない場合でも、本機の状態を示す通知が表示されることがあります。
- ロック画面で下にスワイプしても通知を確認できます (画面ロックの設定後に発生した新着通知や一部の通知は、操作をしなくても表示されます)。ロック画面に通知を表示させるかどうかを設定することもできます (P.76)。

# クイック設定パネル

クイック設定パネルを開いて機能のオン／オフなどを設定できます。

## 1 2本の指でステータスバーを下にドラッグ



### 1 クイック設定ツール

明るさのレベル	画面の明るさを調節できます。
Wi-Fi	Wi-Fi機能のオン／オフを設定できます。[Wi-Fi ▼] をタップすると、Wi-Fiネットワークをスキャンして接続できます。
Bluetooth	Bluetooth機能のオン／オフを設定できます。[Bluetooth ▼] をタップすると、ペア設定したBluetoothデバイスをスキャンして接続できます。
バッテリー	電池残量を表示します。
機内モード	機内モードのオン／オフを設定できます。

### 2 ユーザー

- 本機を利用するユーザー・ゲストの追加や切り替え、ゲストの削除ができます。[詳細設定] をタップすると、設定メニューの「ユーザー」を表示します (P.78)。

### 3 編集

- 編集画面を表示して、クイック設定ツールの追加や削除、並び順の変更ができます。
- 編集画面で [リセット] をタップすると、初期状態に戻ります。

### 4 設定

- 設定メニューを表示します (P.67)。

### 5 クイック設定パネルを閉じる

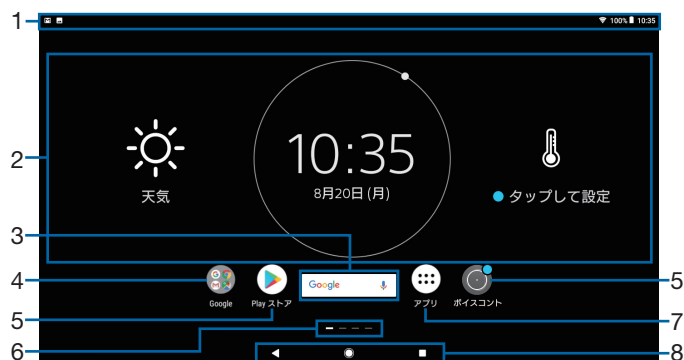
- クイック設定パネルを閉じて、通知パネルを表示します。

## 🔔お知らせ

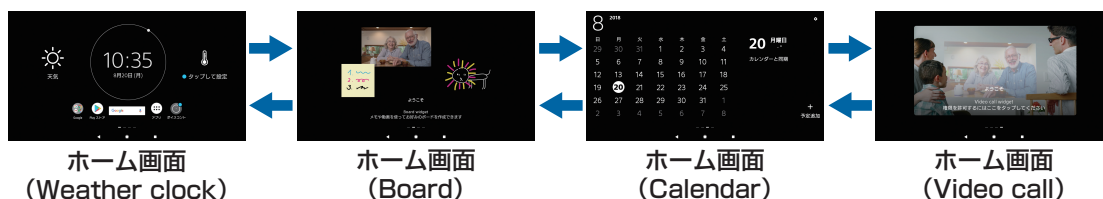
- クイック設定ツールをロングタッチすると、各項目の設定画面などが表示されます。
- クイック設定パネルは、通知パネルを下にドラッグしたり、ロック画面でステータスバーを下にドラッグしても表示されます。
- クイック設定パネルを閉じるには、[閉じる] をタップするか、クイック設定パネルを上をドラッグします。



# ホーム画面の見かた



- 1 ステータスバー
- 2 ウィジェット：Weather clock
- 3 ウィジェット：Google検索
- 4 フォルダ
  - フォルダには複数のショートカット（アプリ）などが格納されています。
- 5 ショートカット（アプリ）
- 6 現在表示位置
  - ホーム画面のページ枚数と現在表示位置を示します。ホーム画面を左または右にスワイプするとページを切り替えられます。
  - 「Google フィード」(P.22) をオンに設定している場合は、左端に「G」が表示されます。



- 7 アプリボタン
  - アプリ画面からさまざまな機能を起動できます。
- 8 キーアイコン

## 🔔お知らせ

- ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチするか、ホーム画面をピンチインすると、ウィジェットやショートカットの追加、壁紙の変更などの操作ができます。
- 操作上の開始画面となるページを変更するには、変更したいページに切り替えて、画面上のアイコンがない部分をロングタッチ▶👉をタップします。ただし、「Google フィード」(P.22) をオンに設定している場合は、開始画面を変更できません。
- ホーム画面上のアイコンがない部分を下にスワイプすると、アプリの検索画面が表示されます。
- アプリの通知があるとき、ショートカット（アプリ）やフォルダにドット（点）または数字が表示される場合があります。

## ホーム画面のページを追加する

### 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ

### 2 左または右にスワイプ▶👉をタップ

## 🔔お知らせ

- ホーム画面のページを削除するには、削除したいページに切り替えて、画面上のアイコンがない部分をロングタッチ▶👉をタップします。
- 「Google フィード」(P.22) をオンに設定すると、最大20枚のページのほかにGoogle フィード画面を追加できます。

## ホーム画面にウィジェットを追加する

### 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ

### 2 [ウィジェット] ▶ 追加したいウィジェットを選択

- ・設定画面などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

#### 🔦お知らせ

- ・追加したウィジェットに枠が表示された場合は、枠をドラッグして表示サイズを変更できます。
- ・ウィジェットを削除するには、ホーム画面で削除したいウィジェットをロングタッチ▶画面上部に表示される「ホーム画面から削除」までドラッグします。

## ホーム画面にショートカットを追加する

### 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ

### 2 [ウィジェット] ▶ [ショートカット] ▶ 追加したいショートカットを選択

- ・データ選択画面や設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

#### 🔦お知らせ

- ・ショートカットを削除するには、ホーム画面で削除したいショートカットをロングタッチ▶画面上部に表示される「ホーム画面から削除」までドラッグします。

## ホーム画面にフォルダを追加する

ホーム画面に追加したショートカットなどをフォルダに入れて管理できます。

### 1 ホーム画面でアイコンをロングタッチ

### 2 別のアイコンの上までドラッグ

#### 🔦お知らせ

- ・フォルダにアイコンを移動するには、ホーム画面で移動したいアイコンをロングタッチ▶フォルダの上までドラッグします。
- ・フォルダ名を変更するには、フォルダをタップ▶フォルダ名をタップ▶フォルダ名を入力▶[完了]をタップします。
- ・フォルダを削除するには、ホーム画面で削除したいフォルダをロングタッチ▶画面上部に表示される「ホーム画面から削除」までドラッグ▶[削除]をタップします。フォルダ内のショートカットなども削除されます。

## 壁紙を変更する

### 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ

### 2 [壁紙] ▶ 任意の画像を選択 ▶ [壁紙を設定]

- ・画像の左端の [写真] をタップするか、画像の右端の [すべて表示する] ▶ [フォト] をタップした場合は、画像を選択し、画面の指示に従って操作してください。

## テーマを変更する

ホーム画面やロック画面の壁紙などのテーマを変更できます。

- 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ
- 2 [テーマ]
- 3 設定したいテーマを選択 ▶ [テーマを設定] ▶ [OK]

## 画面の切り替えかたを変更する

ホーム画面を左または右にスワイプしたときのページの切り替えかたを変更できます。

- 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ
- 2 [画面切り替え] ▶ 設定したい切り替えかたを選択 ▶ [設定]

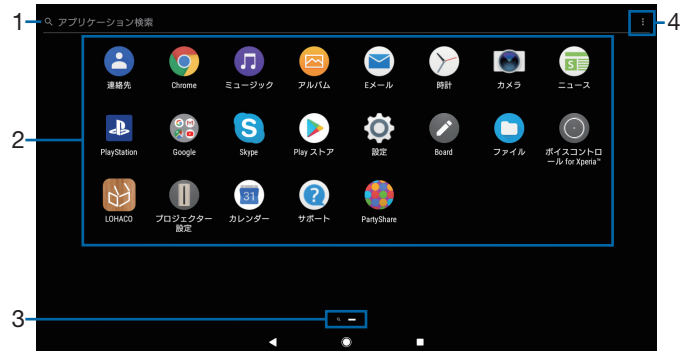
## ホーム画面の設定を行う

- 1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ
- 2 [設定]

Google フィード	ホーム画面に Google フィード画面を追加するかどうかを設定します。
おすすめのアプリ情報	アプリの検索画面におすすめのアプリ情報を表示するかどうかを設定します。
アイコンサイズ	ホーム画面やアプリ画面のアイコンサイズを設定します。
アイコンの見た目	アイコンのデザインを変更します。
アプリアイコンを非表示	ホーム画面のアプリボタンを非表示にするかどうかを設定します。非表示に設定した場合でも、ホーム画面を上からスワイプすると、アプリ画面を表示できます。
ホーム画面にアイコンを追加	アプリ画面のアイコンをロングタッチし、任意の方向に少しドラッグするだけで、ホーム画面にショートカットを追加できるようにするかどうかを設定します。
自動的にアイコンを隙間なく配置	ホーム画面に配列されているショートカットなどを、自動的に隙間なく配置するかどうかを設定します。
重複するアプリの削除	ホーム画面にアプリのショートカットを重複して追加できないようにするかどうかを設定します。
ライセンス	ライセンスを表示します。
Xperia ID	お使いの機器の識別子を表示します。
ホームのバージョン	ホームアプリのバージョンを表示します。

# アプリ画面

## 1 ホーム画面で



- 1 アプリ検索バー
  - タップするとアプリの検索画面が表示されます。
- 2 アプリアイコン一覧
  - アプリアイコンをロングタッチするとショートカットメニューが表示され、特定の操作を実行したり、アプリ情報を確認したりできます。✎が表示された場合は、タップすると特定の操作のショートカットをホーム画面に追加できます。
- 3 現在表示位置
  - アプリ画面のページ枚数と現在表示位置を示します。アプリ画面を左または右にスワイプするとページを切り替えられます。
  - 左端のページはアプリの検索画面です。
- 4 オプションメニュー

## アプリ一覧

アプリ画面に表示されるアプリは次のとおりです。

- 一部のアプリの使用には、別途お申し込み（有料）が必要となるものがあります。
- アプリによっては、ヘルプから機能や操作手順などを確認できます。

### 📁 アルバム

静止画や動画を再生できます。→P.60

### 📷 カメラ

写真や動画を撮影できます。→P.55

### 📅 カレンダー

予定やリマインダーなどを登録して管理できます。→P.64

### ❓ サポート

アプリのヘルプを確認したり、本機を管理するのに役立つツール・機能（「バッテリー」「リセット」「Xperiaバックアップと復元」「ユーザー補助」）を利用したりできます。

### 📊 スプレッドシート

スプレッドシートの作成・編集・共有や、Excelファイルの表示・編集・保存ができます。

### 📄 スライド

プレゼンテーションの作成・編集・共有や、PowerPointファイルの表示・編集・保存ができます。

### ⚙️ 設定

本機の各種設定ができます。→P.67

### 📄 ドキュメント

ドキュメントの作成・編集・共有や、Wordファイルの表示・編集・保存ができます。

### 🕒 時計

アラームや世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。→P.65

### 📁 ドライブ

Googleドライブに保存したファイルを閲覧・管理・共有できます。

## ニュース

最新のニュースやお好みの情報をまとめて閲覧できます。

## ハングアウト

写真や絵文字などを使ってメッセージを送受信できます。音声通話やビデオ通話もできます。

## ファイル

ダウンロードしたアプリなどの一覧を表示できます。また、内部ストレージに保存されている静止画や音楽などのデータを表示・管理できます。

## フォト

写真や動画を再生できます。Googleアカウントにバックアップすることもできます。

## プロジェクター設定

プロジェクターの設定を変更できます。→P.7

## ボイスコントロール for Xperia Touch

話しかけた内容に対して音声や画面表示で応答するアプリです。→P.40

## マップ

現在地の表示、他の場所の検索や経路検索などGoogleマップのサービスを利用できます。→P.63

## ミュージック

内部ストレージやmicroSDカードに保存した音楽データを再生できます。→P.62

## 連絡先

友人や家族の連絡先を管理できます。→P.47

## Board

手書きメモやビデオメモを作成し、Board上に貼り付けて伝言板のように利用できます。→P.34

## Chrome

Chromeでウェブページを閲覧できます。→P.53

## Eメール

Eメールを送受信できます。複数のアカウントを使用できます。→P.50

## Gmail

Googleや一般のプロバイダが提供するEメールを利用できます。→P.52

## Google

キーワードから本機内やウェブページを対象に検索できます。→P.27

## PartyShare

音楽のプレイリストを友達と共有したり、本機で撮影した写真をリアルタイムでアップロードしたりできます。

## Playストア

Google Playからさまざまなアプリなどをダウンロード・購入できます。→P.54

## Playムービー&TV

Google Playの映画などをレンタルできます。

## Play Music

Play Musicで音楽の再生・保存・共有ができます。

## PlayStation

PlayStation™に接続して、PlayStationを操作できます。


## Skype

音声通話やビデオ通話、インスタントメッセージ（チャット）が利用できます。

## YouTube

YouTubeで動画を再生できます。→P.61

## お知らせ

- アプリによっては、ダウンロードとインストールが必要になるものがあります。
- 複数のアプリを起動していると、電池の消費量が増えて使用時間が短くなることもあるため、使用しないアプリは終了することをおすすめします。アプリを終了するには、アプリを左または右にスワイプします。

## アプリをホーム画面に追加する

アプリのショートカットをホーム画面に追加できます。

### 1 アプリ画面で、ホーム画面に追加したいアプリアイコンをロングタッチ

- フォルダ内のアプリアイコンは、フォルダの外までドラッグします。

### 2 画面上部に表示される「ホーム画面に追加」までドラッグ

- ホーム画面が表示されます。

### 3 ショートカットを置く場所までドラッグ

#### 🔔お知らせ

- 「ホーム画面にアイコンを追加」(P.22) をオンに設定している場合は、手順1で追加するアプリアイコンをロングタッチし、任意の方向に少しドラッグするだけで、ホーム画面にアプリのショートカットを追加できます。
- 「重複するアプリの削除」(P.22) をオンに設定している場合は、ホーム画面に追加したアプリのショートカットが重複すると、最初に追加していたショートカットが自動的に削除されます。

## アプリを削除（アンインストール）する

- 削除（アンインストール）する前に、アプリ内に保存されているデータも含めて、そのアプリに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。
- アプリによっては、削除（アンインストール）できない場合があります。

### 1 アプリ画面で削除（アンインストール）したいアプリをロングタッチ

- ショートカットメニューが表示されます。

### 2 [アンインストール]

- アプリを削除（アンインストール）できない場合は、「アンインストール」は表示されません。「無効にする」と表示された場合は、アプリを無効化（P.73）することができます。

### 3 [OK]

## アプリ画面にフォルダを追加する

オプションメニュー（P.23）でアプリアイコンの並び順を「カスタム」に設定しているときに、アプリ画面に表示されるアプリアイコンをフォルダに入れて管理できます。

### 1 アプリ画面でアプリアイコンをロングタッチ

### 2 別のアプリアイコンの上までドラッグ

#### 🔔お知らせ

- フォルダにアプリアイコンを移動するには、アプリ画面で移動したいアプリアイコンをロングタッチ▶フォルダの上までドラッグします。
- フォルダ内のアプリアイコンをフォルダから出すには、フォルダをタップ▶アプリアイコンをロングタッチ▶アプリアイコンを置く場所までドラッグします。
- フォルダ名を変更するには、フォルダをタップ▶フォルダ名をタップ▶フォルダ名を入力▶[完了] をタップします。

## アプリアイコンを並べ替える

オプションメニュー (P.23) でアプリアイコンの並び順を「カスタム」に設定しているときに、アプリ画面に表示されるアプリアイコンを任意の場所に並べ替えることができます。

### 1 アプリ画面でアプリアイコンをロングタッチ▶任意の場所までドラッグ

#### 🔔お知らせ

- アプリアイコンの並べ替え中に、右端のページの画面の右端までアプリアイコンをドラッグすると、アプリ画面のページを追加できます。
- オプションメニュー (P.23) でアプリアイコンの並び順を「よく使うアプリ順」「名前順」「日付順」を設定すると自動的に並べ替えられます。

---

## タスクマネージャー

最近使用したアプリを表示して、アプリの確認や起動、切り替え、終了ができます。

### 1 □をタップ

- アプリが表示されます。

#### 🔔お知らせ

- アプリをタップすると、アプリの起動や切り替えができます。ただし、アプリによっては起動できない場合があります。
- アプリを終了するには、終了したいアプリを左または右にスワイプするか、アプリの右上に表示される [×] をタップします。画面上部に表示される [すべて削除] をタップすると、すべてのアプリを終了できます。
- 「画面のピン留め」(P.76) をオンに設定している場合は、直前に表示していたアプリに📌が表示され、タップすると画面をピン留めできます。ピン留めすると表示中のアプリ以外は使用できなくなります。ピン留めを解除するには画面の指示に従って操作してください。



## 分割画面

画面を左右に分割して2つのアプリを同時に表示し操作できます。

- ・表示するアプリをあらかじめ起動しておいてください。
- ・分割画面に対応していないアプリは、本機能で表示できません。

### 1 □をタップ

- ・アプリが表示されます。

### 2 表示するアプリをロングタッチ▶画面左側または右側に表示される「分割画面を使用するにはここにドラッグします」までドラッグ

- ・「アプリで分割画面がサポートされていません」と表示された場合は、分割画面に表示できません。

### 3 もう一方に表示するアプリをタップ

- ・アプリが表示されていない場合は、○をタップして表示するアプリを起動してください。

### ◆お知らせ

- ・後から表示したアプリは切り替えができます。アプリを切り替えるには、□をタップしてアプリを選択するか、○をタップして表示するアプリを起動します。
- ・分割画面の中央に表示される仕切り線の■を左または右にドラッグすると、アプリの表示範囲を変更できます。
- ・■を画面左端または右端までドラッグするか、□をロングタッチすると、分割画面を終了できます。

## 本機内のデータやウェブページの検索

情報を検索します。

### 1 ホーム画面でGoogle検索ウィジェット (P.20) をタップ

### 2 入力欄にキーワードを入力

- ・アプリや検索候補などが一覧表示されます。

### 3 項目またはソフトウェアキーボードの 🔍 をタップ

- ・アプリを選択した場合は、アプリが起動します。

## 音声で入力して検索する

### 1 ホーム画面でGoogle検索ウィジェットの 🗣️ をタップ

### 2 マイクに向かって検索したいキーワードを話す

## 検索設定

検索言語などを変更できます。

### 1 ホーム画面で ⚙️ ▶ [設定] ▶ [Google]

### 2 [検索]


### 3 項目を選択



# 文字入力

文字入力は画面に表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

## 🔦お知らせ

- ソフトウェアキーボードを非表示にするには、画面下に表示される  をタップします。

## POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド

本機の文字入力方法は、あらかじめ日本語入力の「POBox Plus」に設定されています。「POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド」では、POBox Plusを詳しく解説しています。

### 1 文字入力画面でクイックツールバーの…をタップ

- クイックツールバーについて→P.29

### 2 [使い方ガイド]

## キーボードの選択


文字入力時に使用するキーボードを切り替えます。

### 1 文字入力中に画面右下の をタップ

- キーボードの変更画面が表示されます。

### 2 使用するキーボードを選択

## 🔦お知らせ

- キーボードの変更画面に利用するキーボードが表示されない場合は、ホーム画面で▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [言語と入力] ▶ [画面上のキーボード] ▶ [キーボードを管理] ▶ 利用するキーボードの  をタップします。

## ソフトウェアキーボード

POBox Plusでは、次のソフトウェアキーボードを使用できます。

- 文字入力のしかたについて→P.29

PCキーボード	一般的なパソコンと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字で入力します。フリック入力もできます。
テンキー	携帯電話と同じ配列のキーボードです。キーを繰り返しタップして文字を選択します（トグル入力）。フリック入力もできます。
50音キーボード	50音順／アルファベット順に並んだキーボードです。

## 🔦お知らせ

- ソフトウェアキーボードを使用するほかに、音声入力などで文字を入力することもできます。

## ソフトウェアキーボードの切り替えや設定の変更

ツール一覧を表示すると、ソフトウェアキーボードや音声入力の切り替え、プラグインアプリ（拡張機能）の利用、設定の変更などができます。

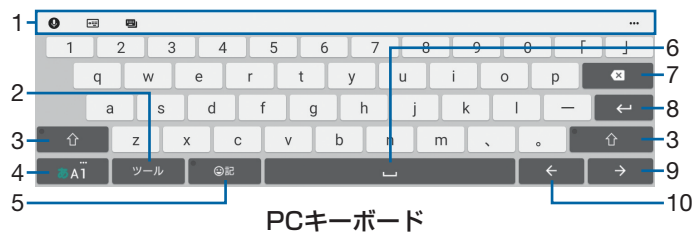
### 1 文字入力画面でクイックツールバーの…をタップ

・クイックツールバーについて→P.29

キーレイアウト	ソフトウェアキーボード（PCキーボード／テンキー／50音キーボード）を文字種ごとに設定します。
ミニキーボード	任意の場所に移動できるコンパクトなサイズのキーボードに切り替えます。
ユーザー辞書	→P.32
設定	POBox Plusの設定を変更できます。
使い方ガイド	→P.28
Google 音声入力	Google 音声入力に切り替えます。
Webからアプリ追加	ウェブサイトからプラグインアプリ（拡張機能）をダウンロードできます。

## 文字入力のしかた

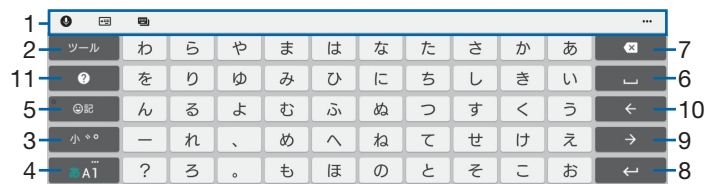
ソフトウェアキーボードでキーをタップすると、入力した文字に対して候補リストが表示されます。候補リストから入力したい語句をタップすると、次々に文章を入力できます。



PCキーボード



テンキー



50音キーボード

#### 1 クイックツールバー

よく使う機能のショートカットが表示されます。…をタップすると、ツール一覧を表示します（P.29）。

クイックツールバーが表示されていない場合は、**ツール** をタップします（**ツール** が表示されていない場合は、**あA1** / **あA1** をタップして文字種を「ひらがな漢字」に切り替えると表示されます）。

#### 2 ツール






































クイックツールバーの表示／非表示を切り替えます。







テンキーで入力時に表示され、同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。



テンキーで数字入力時に表示され、半角／全角を切り替えます。

- 3  /  /   
 英字入力時に表示され、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。  
 /   
 数字入力時に表示され、半角／全角を切り替えます。  
  
 最後に入力した1文字を「ぁ」や「ゃ」などの小文字へ変換したり、「ぱ」や「ば」のように濁点や半濁点を付けることができます。
- 4  /  /   
 「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に文字種を切り替えます。  
 /  /  ロングタッチ  
 ツール一覧を表示します (P.29)。
- 5  /   
 記号、顔文字などの一覧の表示／非表示を切り替えます。  
 /  /   
 ひらがな漢字入力時の変換確定前に表示され、予測候補リスト／変換候補リスト／英数字・カタカナの変換候補リストを切り替えます。
- 6   
 スペースを入力します。  
  
 ひらがな漢字入力時に、候補リスト内の語句をハイライト表示して選択します。
- 7   
 カーソル位置の前の文字を削除します。
- 8   
 改行します。  
  
 変換確定前に表示され、文字を確定します。  
 ・一部の画面では、 や 、、 などが表示されます。
- 9   
 カーソルを右へ移動します。  
 未確定文字列があり、かつカーソルが右端にある状態でタップすると、直前に入力した文字と同じ文字を入力します。
- 10   
 カーソルを左へ移動します。
- 11   
 「POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド」を表示します。  
 /  /   
 ひらがな漢字入力時の変換確定前に表示され、予測候補リスト／変換候補リスト／カタカナの変換候補リストを切り替えます。  
 /   
 英字入力時の変換確定前に表示され、予測候補リスト／変換候補リスト（全角・半角・大文字・小文字）を切り替えます。  
 /  /   
 記号／顔文字／絵文字のリストを切り替えます。

## 🔦お知らせ

- 変換確定後に変換前の表示に戻すには、つながり予測候補などに表示される  をタップします。
- 候補リスト内の  をタップすると、表示領域が拡大されます。ソフトウェアキーボードを表示させるには、 または  をタップします。
- 候補リストの語句をロングタッチして [学習履歴から削除する] をタップすると、候補リストから削除できます。

## フリック入力

上下左右にフリックして各行の文字を入力します。

例：「な」行を入力する場合

「な」はタップするだけで入力できます。「に」は左、「ぬ」は上、「ね」は右、「の」は下にそれぞれフリックして入力できます。



### 🔦お知らせ

- PCキーボードで「フリック入力」ができるようにするには、文字入力画面でクイックツールバーの…▶ [キーレイアウト] ▶ [PCキータイプ選択] ▶ [フリック対応] ▶ [OK] をタップします。

## トグル入力

同じキーを連続してタップし、割り当てられた文字を入力します。

同じキーに配列された文字を続けて入力する場合は、タップしたキーの色が戻るのを待ってから（約1秒）、次の文字を入力します（すぐに次の文字を入力したい場合は、➡️をタップするとキーの色が戻ります）。キーの色が戻っている状態で ➡️ をタップすると、直前に入力した文字と同じ文字が入力されます。

例：「あお」と入力する場合

### 1 「あ」を1回タップ▶（キーの色が戻るまで）約1秒待つ

### 2 「あ」を5回タップ

または

### 1 「あ」を1回タップ▶（すぐに）➡️をタップ

### 2 「あ」を5回タップ

### 🔦お知らせ

- テンキーで「フリック入力」と「トグル入力」の入力方式を切り替えるには、文字入力画面でクイックツールバーの…▶ [設定] ▶ [キーボードと入力操作] ▶ [入力操作] をタップし、項目を選択します。

## テキストの編集

文字入力画面やウェブページなどのテキストをダブルタップまたはロングタッチすると、選択した文字列の周辺に編集メニューが表示されます。


### 1 編集したい文字をダブルタップ／ロングタッチ

- または ● をドラッグすると、選択する文字列を変更できます。

### 2 編集メニューから選択

切り取り	選択した文字列を切り取ります。
コピー	選択した文字列をコピーします。
貼り付け	コピーまたは切り取った文字列を貼り付けます。
共有	選択した文字列をアプリに添付して送信します。
すべて選択	テキストをすべて選択します。
ウェブ検索	選択した文字列に関連するウェブ上の情報を検索します。
⋮	表示しきれない編集メニューを表示します。← をタップすると、元の編集メニューに戻ります。

## 🔦お知らせ

- コピーまたは切り取った文字列を貼り付けるには、挿入したい位置でロングタッチ▶ [貼り付け] をタップします。テキストが入力されている場合は、挿入したい位置でタップ▶ ▶ [貼り付け] をタップします。
- アプリによっては、本機能を利用できない場合や、編集メニューの表示が異なる場合があります。

## ユーザー辞書

あらかじめユーザー辞書に語句を登録しておくと、文字入力時の候補リストに優先的に表示されます。

### 1 文字入力画面でクイックツールバーの…をタップ

- クイックツールバーについて→P.29

### 2 [ユーザー辞書]


### 3 をタップ

### 4 「読み」の文字入力欄に読みを入力

### 5 「語句」の文字入力欄をタップ▶ 語句を入力

### 6 [OK]

## 🔦お知らせ

- 登録した語句を削除するには、手順3で削除したい語句にチェックを入れる▶ ▶ [削除] をタップします。

## 文字入力の設定


入力方法ごとに、文字入力の各種設定を行うことができます。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定]▶ [システム]▶ [言語と入力]

### 2 [画面上のキーボード]▶ キーボードを選択

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

## 🔦お知らせ


- 設定できる項目は、入力方法により異なります。
- POBox Plusで文字を入力している場合は、文字入力画面でクイックツールバーの…▶ [設定] をタップしても、POBox Plusの設定画面が表示されます。
- キーボードが表示されない場合は、手順2で [画面上のキーボード]▶ [キーボードを管理]▶ 利用するキーボードの  をタップします。

# Weather clock (天気と時計)

位置情報（地域）を設定して天気や気温などを表示することができます。また、時計の表示形式を変更できます。

## 天気情報や時計表示を設定する

### 1 ホーム画面で【タップして設定】

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- すでに天気情報が表示されている場合は、ホーム画面で  をタップすると設定を変更できます。

時計の表示形式	時計の表示形式を設定します。
日付と時刻の変更	→P.81
その他のオプション	天気と気温以外に表示する情報を設定します。
詳細設定	位置情報（地域）を設定したり、温度や風速の単位、更新頻度を設定します。
オープンソースライセンス	オープンソースライセンスを表示します。

## Weather clock画面



- 1 時計
- 2 天気
- 3 設定アイコン
- 4 現在地

「詳細設定」の「位置情報」で「現在地を利用」をオンにしている場合に表示されます。

- 5 気温
- 6 詳細情報

「その他のオプション」で設定した情報が表示されます。

# Board (ボード)

Board上に手書きメモやビデオメモを貼り付けて伝言板のように利用することができます。

## 手書きメモを作成する

手書きでメモを入力したり、絵を描いたりすることができます。また、画像を貼り付けることもできます。

### 1 ホーム画面を左にスワイプ

- Boardが表示されます。

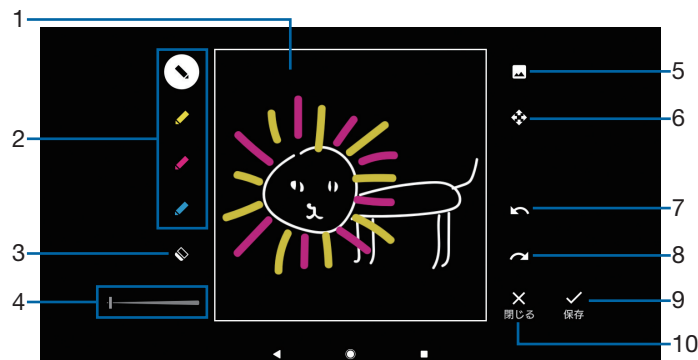
### 2 [追加] ▶ / をタップ

- 手書きメモ作成画面が表示されます。

### 3 メモを作成▶ [保存]

- 作成したメモがBoardに貼り付けられます。

## 手書きメモ作成画面



- 1 手書きメモ入力欄
- 2 ペン  
ペンの色を変更できます。
- 3 消しゴム
- 4 ペン・消しゴムの太さ  
ツールバーを左または右にドラッグすると、ペン・消しゴムの太さを変更できます。
- 5 画像追加  
内部ストレージまたはmicroSDカードに保存されている画像を貼り付けることができます。
- 6 移動、拡大／縮小  
入力中のメモをドラッグして移動したり、ピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小したりすることができます。
- 7 元に戻す  
直前に行った操作を取り消すことができます。
- 8 やり直す  
直前に取り消した操作をもう一度行うことができます。
- 9 保存  
作成中のメモを保存します。
- 10 閉じる  
作成中のメモを破棄します。

## ビデオメモを作成する

動画を撮影してメモとして貼り付けることができます。

- カメラを手前に向けるためには、壁に投写する必要があります (P.6)。
- 録画時間は最大60秒です。

### 1 ホーム画面を左にスワイプ

- Boardが表示されます。

### 2 [追加] ▶■をタップ

- カメラが起動し、撮影画面が表示されます。

### 3 撮影開始アイコン (●) をタップ

- 一時停止/開始アイコン (⏸/●) をタップすると録画を一時停止/再開できます。

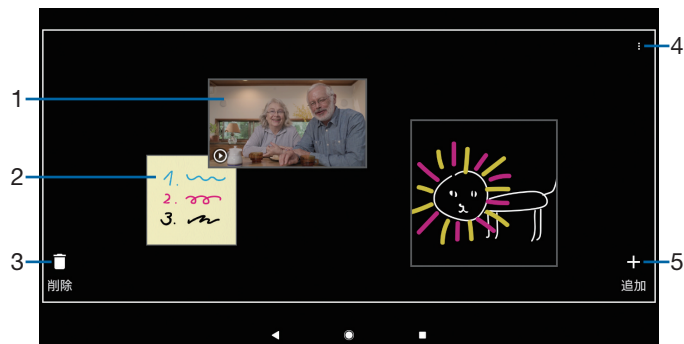
### 4 停止アイコン (●) をタップ

- 撮影した動画がビデオメモとしてBoardに貼り付けられます。

## Board上のメモを整理する

Board上のメモを移動したり、拡大/縮小したりすることができます。また、不要なメモを削除できます。

### Board画面



- 1 ビデオメモ  
タップするとメモが再生されます。メモを移動したり、拡大/縮小したりすることもできます (P.35、P.36)。
- 2 手書きメモ  
タップするとメモを編集できます。メモを移動したり、拡大/縮小したりすることもできます (P.35、P.36)。
- 3 削除  
メモを削除できます (P.36)。
- 4 オプションメニュー
- 5 追加  
手書きメモ、ビデオメモを作成できます (P.34、P.35)。

### メモを移動する

#### 1 ホーム画面を左にスワイプ

- Boardが表示されます。


#### 2 〻をタップ

#### 3 メモを移動先までドラッグ




## メモを拡大／縮小する

---

- 1 ホーム画面を左にスワイプ
  - Boardが表示されます。
- 2 をタップ
- 3 メモをピンチアウト／ピンチイン

## メモを削除する

---

- 1 ホーム画面を左にスワイプ
  - Boardが表示されます。
- 2 [削除] ▶ 削除するメモの  をタップ

## メモをバックアップ／復元する

Board上のメモをmicroSDカードにバックアップしたり、microSDカードから復元したりできます。



## メモをmicroSDカードにバックアップする

---

- 1 ホーム画面を左にスワイプ
  - Boardが表示されます。
- 2  ▶  ▶ [メモをバックアップ] ▶ [バックアップ]

## microSDカードからメモを復元する

---

- 1 ホーム画面を左にスワイプ
  - Boardが表示されます。
- 2  ▶  ▶ [メモを復元] ▶ [復元]

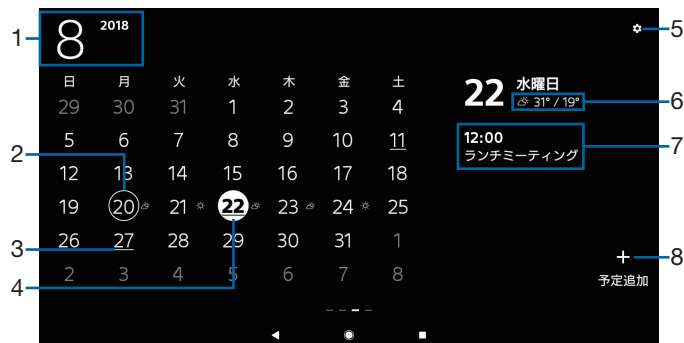
# Calendar (カレンダー)

Googleカレンダーと同期して予定を表示したり、天気予報を表示したりすることができます。

## Googleカレンダーと同期する

Googleカレンダーと同期すると、Googleカレンダーに登録されている予定を表示することができます。

- 1 ホーム画面を左に2回スワイプ
  - Calendarが表示されます。
- 2 [カレンダーと同期]



- 1 年月  
タップすると月選択画面が表示されます。月選択画面で表示する月をタップするか ◀ をタップすると、Calendar画面に戻ります。
- 2 今日
- 3 予定あり  
予定が登録されている日には下線が表示されます。
- 4 カーソル（選択されている日）
- 5 設定アイコン  
Calendarの設定を変更できます（P.37）。
- 6 天気  
タップするとウェブページで天気の詳細を確認できます。
- 7 予定  
選択されている日の予定が表示されます。タップすると予定の詳細が表示され、編集、削除することもできます。
- 8 予定追加  
「カレンダー」アプリが起動し、予定を作成できます（P.64）。

## Calendarの設定を変更する

### 1 ホーム画面を左に2回スワイプ

- Calendarが表示されます。

### 2 歯車アイコンをタップ

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

週開始日	開始曜日を設定します。
天気予報	天気予報のON/OFFを設定します。また、予報期間や天気予報の詳細を設定します。
オープンソースライセンス	オープンソースライセンスを表示します。

# Video call (ビデオコール)

「Skype」アプリを利用してビデオ通話をすることができます。

- あらかじめ「Skype」アプリを起動し、サインインしておいてください。

## 連絡先を登録する

Video callに連絡先を登録するには、相手のSkypeアカウントを入力して登録する方法と、「連絡先」アプリに保存されている連絡先から選択する方法があります。

- 連絡先は最大8件まで登録できます。

## Skypeアカウントを入力して登録する

相手のSkypeアカウントを入力してVideo callに登録します。

### 1 ホーム画面を左に3回スワイプ

- Video callが表示されます。

### 2 画面をタップ▶ をタップ

- 新規アカウント作成画面が表示されます。
- すでにVideo callに連絡先が登録されている場合は、Video call画面で [追加] をタップすると新規アカウント作成画面が表示されます。

### 3 姓、名、Skype名を入力▶ 必要に応じて をタップし、プロフィール画像を設定

- 姓、名のいずれか（アカウント名）とSkype名は必ず入力してください。

### 4 [保存]

- 入力したSkypeアカウントがVideo callに登録されます。

### 5 をタップ

- 登録したSkypeアカウントがVideo call画面に表示されます。

### ◆お知らせ

- 登録したSkypeアカウントは「連絡先」アプリにも保存されます。「連絡先」アプリで連絡先を変更・削除すると、Video callに登録されている連絡先も変更・削除されます。

## 「連絡先」アプリから選択して登録する

「連絡先」アプリに保存されている連絡先から選択してVideo callに登録します。

### 1 ホーム画面を左に3回スワイプ

- Video callが表示されます。

### 2 をタップ

- Skypeアカウントが設定されている連絡先が一覧表示されます。

### 3 登録する連絡先にチェックを入れる

### 4 をタップ

- 選択した連絡先がVideo callに登録され、Video call画面に表示されます。

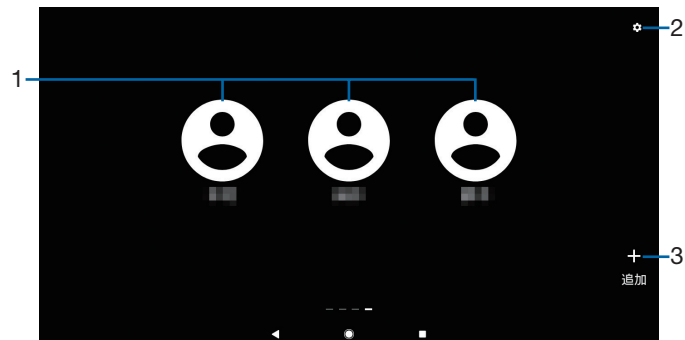
## ビデオ通話を開始する

### 1 ホーム画面を左に3回スワイプ

- Video callが表示されます。

### 2 ビデオ通話をする相手をタップ▶発信確認画面で [OK]

#### Video call画面



- 1 連絡先 (Skypeアカウント)  
タップするとビデオ通話を開始できます (P.39)。
- 2 設定アイコン  
Video callに登録/解除する連絡先を選択できます (P.38)。
- 3 追加  
Skypeアカウントを新規登録できます (P.38)。

# ボイスコントロール

「ボイスコントロール for Xperia Touch」は、お客様が話しかけた内容に対して音声や画面表示で応答するアプリです。アラームやタイマーの設定、情報検索などを声で操作することができます。また、カレンダーに登録されている予定が通知されると、音声で読み上げてくれます。

## ボイスコントロールの初期設定をする

ボイスコントロールを使うには、まず初期設定を行ってください。初期設定の中で話しかけたの練習（チュートリアル）も行います。

### 1 ホーム画面で【ボイスコントロール for Xperia Touch】

- ・「ボイスコントロールへようこそ」画面が表示されます。

### 2 【同意する】▶言語を選択し、【次へ】

- ・音声データがダウンロードされます。以降は、画面の指示に従って操作してください。アクセス権限の設定が完了すると「話しかけた」画面が表示され、チュートリアルが始まります。

### 3 【次へ】

### 4 【Hi, Xperia (ハイ、エクスペリア) を使ってみる】

- ・以降は、画面の指示に従って話しかけてください。
- ・【今は使わない】をタップするとチュートリアルを行わずに初期設定を終了できます。

## 話しかける


### 1 「ハイ、エクスペリア」と話しかける

- ・ボイスコントロールが起動し、「お話しください」と応答します。
- ・チュートリアルを行わずに初期設定を終了した場合は、「Hi, Xperia (ハイ、エクスペリア) での起動」をオンに設定してから話しかけてください (P.41)。
- ・ホーム画面で【ボイスコントロール for Xperia Touch】をタップしても、ボイスコントロールを起動できます。

### 2 話しかける

- ・話しかけた内容に応じて、画面表示したり音声で答えたりします。
- ・問いかけ例一覧→P.41
- ・話しかけた内容が正しく認識されないときは→P.89

### 対話を途中でやめるには

「キャンセル」と話しかけるか、画面左上の  をタップします。

## ボイスコントロールの設定を変更する

### 1 ホーム画面で【ボイスコントロール for Xperia Touch】▶ ▶ 【設定】


- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

言語	ボイスコントロールの音声言語を設定します。
対話モード	対話を行うときのモードを設定します。
ルート検索アプリ	ルート検索などナビゲーション機能を利用するときのアプリを設定します。
声で起動するアプリ	声で起動させたいアプリを選択し、起動ワードを設定します。
通知の読み上げ	通知を読み上げるアプリを設定します。
プライバシー保護	プライバシーに関わる機能の使用を制限するかどうかを設定します。オンに設定すると、ビデオ通話発信と予定の読み上げができなくなります。
Hi, Xperia (ハイ、エクスペリア) での起動	「ハイ、エクスペリア」と話しかけることでボイスコントロールを起動できるようにするかどうかを設定します。

## 問いかけ例一覧

日付を確認する	「日付」「今日は何日?」「何曜日?」
現在の時間を確認する	「時間」「今何時?」「時間を教えて」
各地域の天気を調べる	「天気」「東京の天気は?」「明日横浜は雨降るかな?」
電話をかける (「Skype」アプリのビデオ通話)	「電話」「田中さんに電話」「Skypeで電話して」
スケジュールを確認する	「スケジュール」「次の予定教えて」「明日の予定あるかな?」
スケジュールを作成する	「予定作成」「明日の予定を作成して」「明日10時に予定を作成」
アラームをセットする	「アラーム」「6時に起こして」「目覚まし」
タイマーをセットする	「タイマー」「タイマーを設定して」「3分タイマー」
ニュースを読む	「ニュース」「ニュース読んで」「ニュース聞かせて」
ウェブで検索する	「ウェブ検索」「チョコレートについて調べて」「富士山について教えて」
音楽を再生する	「音楽」「音楽をかけて」「[アーティスト名]の曲をかけて」「[アルバム名]を再生」「[曲名]を再生して」
アプリを起動する	「[アプリ名]起動」「[設定したキーワード]を起動」「[設定したキーワード]を開いて」
ルートを検索する	「ルート検索」「横浜から厚木までのルート」「横須賀までのルートを検索して」
地図を見る	「地図表示」「地図を見せて」「品川の地図を見せて」

### ◆お知らせ

- ボイスコントロール画面で  をタップすると、問いかけ例の一覧が表示されます。

## HDMI機器との接続

ブルーレイディスクレコーダーやPlayStation™といったHDMI機器の映像などを本機で投写します。




- 1 端子カバーを取り外す
- 2 本機とHDMI機器をHDMIケーブルで接続する
  - HDMI™ Type D接続端子にHDMIケーブルを接続してください。
- 3 端子カバーを取り付ける
- 4 HDMI入力 (INPUT) ボタンを押す
  - HDMI接続を解除するには、HDMI機器の画面が消えて本機の画面が表示されるまでHDMI (INPUT) 入力ボタンを押してください。

## DLNA機器との接続

Wi-Fi機能を利用して、本機の映像などのファイルを他のDLNA (Digital Living Network Alliance) 機器と共有し再生できます。


• あらかじめ他のDLNA機器と同一のWi-Fiネットワークに接続しておいてください (P.68)。

### メディアサーバーを設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [機器接続] ▶ [メディアサーバー]
- 2 「メディア共有」の  をタップ
  - ステータスバーに  が表示されます。
  - [サーバー名の変更] をタップすると、DLNA機器上に表示される本機 (メディアサーバー) の名称を変更できます。
- 3 DLNA機器のアプリで本機へ接続
  - 本機にメディアサーバーへのアクセス要求が通知されます。
- 4 本機のメディアサーバー設定画面でアクセス許可待ちのDLNA機器をタップ▶ アクセスレベルを設定
  - DLNA機器が登録されます。
  - [今回のみ許可する] をタップした場合は、表示されるメッセージを確認して [OK] をタップします。




### DLNA機器のファイルを本機で再生する

• あらかじめDLNA機器をWi-Fi接続し、本機からのアクセスを許可しておいてください。

- 1 ホーム画面で  ▶ [ミュージック] / [アルバム]
- 2 ≡ ▶ [ホームネットワーク] ▶ デバイスを選択
- 3 フォルダを選択▶ 再生したいファイルを選択

### 本機のファイルをDLNA機器で再生する

• あらかじめDLNA機器をWi-Fi接続しておいてください。

- 1 ホーム画面で  ▶ [ミュージック] / [アルバム]
- 2 再生したいファイルをタップ▶  をタップ
  -  は利用可能な機器がある場合に表示されます。
- 3 デバイスの一覧画面に表示されたデバイスをタップ
  - Google Cast対応機器がデバイスの一覧画面に表示されることがあります。

# スクリーンミラーリング

スクリーンミラーリングに対応したテレビなどに接続し、本機の画面を表示します。また、スマートフォンやタブレットなどの画面を本機で投写します。

## ◆お知らせ

- スクリーンミラーリングはWi-Fi CERTIFIED Miracast™に準拠しています。使用環境によって映像や音声途切れたり、止まったりする場合があります。Bluetooth/Wi-Fiアンテナ部付近を手で覆うと、転送する映像の品質に影響を及ぼす場合があります。

## 本機の画面をテレビなどに表示する

- あらかじめ出力機器を接続待ち状態にしておいてください。

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】** ▶ **【機器接続】** ▶ **【スクリーンミラーリング】**

2 **【送信】** の **【開始】** ▶ **【OK】**

3 **出力機器を選択**

- 本機の画面が出力機器に表示されます。
- 【切断】** ▶ **【OK】** をタップすると、スクリーンミラーリングが終了します。

## スマートフォンやタブレットなどの画面を本機で投写する

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】** ▶ **【機器接続】** ▶ **【スクリーンミラーリング】**

2 **【受信】** の **【開始】**

- 本機が接続待ち状態になります。

3 **スマートフォンやタブレット側で送信操作を行う**

- スマートフォンやタブレットなどの画面が本機に表示されます。

# Bluetooth機能

Bluetooth機能は、スマートフォンやタブレット、パソコンなどのBluetooth機器とワイヤレス接続できる技術です。

- すべてのBluetooth機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。

## ◆お知らせ

- Bluetooth機能をオンにして本機の電源を切ると、Bluetooth機能もオフになります。再度電源を入れると、Bluetooth機能は自動的にオンになります。
- 使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth機能をオフにしてください。

## 無線LAN対応機器との電波干渉について

本機のBluetooth機能と無線LAN対応機器は、同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LAN対応機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- Bluetooth機器と無線LAN対応機器の位置を離してください。必要な距離は機器によって異なります。
- 改善しない場合は、Bluetooth機器または無線LAN対応機器の電源を切ってください。

## 本機を検出可能にする

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】** ▶ **【機器接続】**

2 **【Bluetooth】** ▶  をタップ

- ステータスバーに  が表示されます。



## Bluetooth機器とペア設定（ペアリング）する

本機とBluetooth機器を接続するには、ペア設定（ペアリング）が必要です。


- ペア設定を行う機器側で、Bluetooth機能およびBluetooth検出機能がオンになっていることを確認してください。
- 一度ペア設定を行うと、ペア設定情報は記録されます。
- ペア設定を行うときに、パスコード（PIN）の入力が必要になる場合があります。本機のパスコード（PIN）は「0000」です。「0000」を入力してもペア設定できない場合は、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [機器接続] ▶ [Bluetooth]

- 「使用可能な機器」欄に検出されたBluetooth機器が表示されます。

### 2 ペア設定を行うBluetooth機器名をタップ▶確認画面でBluetoothペア設定コード（パスコード）を確認▶ [ペア設定する]

#### ◆お知らせ

- ペア設定済みのBluetooth機器名の  をタップすると、相手のBluetooth機器の名前を変更したり、使用目的を設定したりできます。

## 他のBluetooth機器から接続要求を受けた場合

### 1 確認画面でBluetoothペア設定コード（パスコード）を確認▶ [ペア設定する]

## Bluetooth機器のペア設定を解除する

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [機器接続] ▶ [Bluetooth]

### 2 ペア設定を解除したいBluetooth機器名の ▶ [削除]

## Bluetooth機器と接続する

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [機器接続] ▶ [Bluetooth]

### 2 接続したいBluetooth機器名をタップ

## Bluetooth機器の接続を解除する

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [機器接続] ▶ [Bluetooth]

### 2 接続中のBluetooth機器名をタップ

### 3 [OK]

- 再接続するときは、Bluetooth機器名をタップします。


## Bluetooth機能でデータを送信する

### 1 各アプリの共有メニューで [Bluetooth]

### 2 送信する相手のBluetooth機器名をタップ

## Bluetooth機能でデータを受信する

### 1 相手のBluetooth機器からデータを送信

- ステータスバーに  が表示されます。

### 2 ステータスバーを下にドラッグ▶ [着信ファイル] ▶ [受信する]

# NFC通信


NFCを搭載したスマートフォンなどの機器との間でデータを送信／受信できます。

- データを送信／受信するにはあらかじめNFC機能をオンにしておいてください。
- 本機とスマートフォンなどを平行にしてNマークを向かい合わせ、送信／受信が終了するまで動かさないようにしてください。
- 送信／受信の操作や送信／受信できるデータについては、対応するアプリによって異なります。画面の指示に従って操作してください。
- Nマークを向かい合わせても、送信／受信に失敗する場合があります。失敗した場合は、送信／受信の操作を再度行ってください。
- すべてのNFC搭載機器との通信を保証するものではありません。

## NFC機能をオンにする

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】** ▶ **【機器接続】**

2 「NFC」の  をタップ

3 **【Androidビーム】** ▶  をタップ

- 「Androidビーム」をオンにすると、NFC対応の機器に近づけて、アプリのコンテンツの共有やデータの送信／受信ができます。

## ワンタッチ機能でデータを送信／受信する

NFCを搭載したAndroid機器との間でAndroidビームを利用すると、簡単な操作で画像や音楽、本機で撮影した写真や動画を送ったり受け取ったりすることができます。

### データを送信する

1 NFC機能がオンになっていることを確認

2 送信したいデータを画面に表示させる

3 受信側の端末と、Nマークを向かい合わせる

- 「画面をタップしてビーム」と表示されます。


4 小さくなった画面をタップ

### データを受信する

1 NFC機能がオンになっていることを確認

2 送信側の端末で、データ送信の操作を行う

3 送信側の端末と、Nマークを向かい合わせる

- データを受信すると、ステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にドラッグ▶ **【ビームが完了しました】** をタップすると、受信データに対応したアプリが起動します。画面の指示に従って操作してください。

# パソコンとの接続

本機とパソコンをUSB Type-C™ケーブルで接続すると、パソコンから本機のデータのコピーや移動、削除などの操作ができるようになります。

- 著作権で保護された画像や音楽などは操作できない場合があります。

## USB Type-C™ケーブルでパソコンに接続する

USB Type-C™ケーブルで接続したパソコンから、本機の内部ストレージやmicroSDカードのファイルにアクセスできるようになります。

- パソコンのOSは、Microsoft Windows 7、Microsoft Windows 8／8.1、Microsoft Windows 10に対応しています。
- Macで操作するには「Xperia Companion」をダウンロードする必要があります。対応機種や推奨システムなどについて詳しくは、次のホームページをご覧ください。  
<http://www.sonymobile.co.jp/support/software/xperia-companion/>
- 内蔵電池を使用するため、本機をフル充電してから操作を行ってください。

### 1 端子カバーを取り外し、ACアダプターを本機から取り外す

### 2 USB Type-C™ケーブルのUSB Type-CプラグをUSB Type-C™接続端子に水平に差し込む

### 3 USBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む

- パソコンに本機のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。
- 投写画面にソフトウェアのインストールを確認する画面が表示されたら、[スキップ] または [キャンセル] をタップしてください。
- 投写画面に「USB接続の用途」画面（USB接続モードの選択画面）が表示されます。

この端末を充電する	本機能は、USB Power Deliveryに対応しているパソコンでのみご利用いただけます。
ファイルを転送する	パソコン上の画面に本機がポータブルデバイスとして表示され、本機の内部ストレージやmicroSDカードにアクセスできるようになります。
この端末をMIDIとして利用する	本機をMIDI入力に使用します。

### ◆お知らせ

- パソコンに接続したときに表示される画面は、パソコンの動作環境（OS）によって異なる場合があります。
- USB接続モードを変更するには、ステータスバーを下にドラッグ▶USB接続モードの通知をタップし、USB接続モードを選択します。

## USB Type-C™ケーブルを安全に取り外す

- データ転送中にUSB Type-C™ケーブルを取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。

### 1 データ転送中でないことを確認し、USB Type-C™ケーブルを本機とパソコンから取り外す

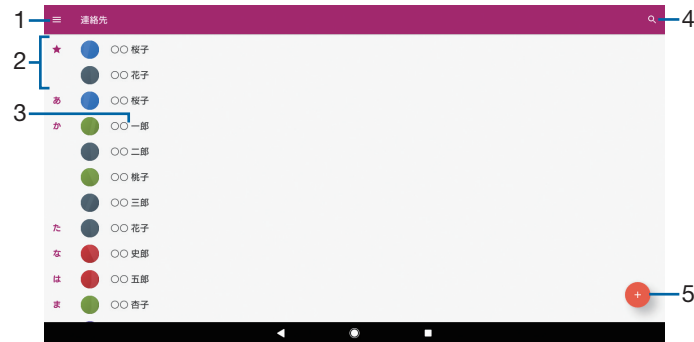
# 連絡先

電話番号やメールアドレスなど、連絡先に関するさまざまな情報を入力できます。

## 連絡先を表示する

### 1 ホーム画面で☰▶ [連絡先]

#### 連絡先一覧画面



- 1 オプションメニュー
- 2 お気に入りに登録された連絡先
- 3 連絡先に登録された名前
- 4 連絡先の検索
- 5 新しい連絡先を作成

## 連絡先を登録する

### 1 ホーム画面で☰▶ [連絡先]

### 2 + をタップ

- 初めて登録するときは、新しい連絡先の標準アカウントを選択する画面が表示されます。  
[新しいアカウントを追加] をタップして、アカウントを追加することもできます。
- Google アカウントを設定していない場合は本体連絡先に登録されます。

### 3 必要な項目を入力▶ [保存]

#### 🔔お知らせ

- 新規登録時の標準アカウントを変更するには、連絡先一覧画面で☰▶ [設定] ▶ [新しい連絡先の標準アカウント] ▶ アカウントを選択します。

## 連絡先を編集する

- 1 ホーム画面で ▶ [連絡先]
- 2 編集したい連絡先を選択 ▶ をタップ
  - ・連絡先を削除する場合は、連絡先一覧画面で削除したい連絡先を選択 ▶ ▶ [削除] ▶ [削除] をタップします。
- 3 必要な項目を選択して編集 ▶ [保存]

## 連絡先をお気に入りに登録する

お気に入りに登録すると、連絡先にすぐにアクセスできます。

- 1 ホーム画面で ▶ [連絡先]
- 2 お気に入りに登録したい連絡先を選択
- 3 をタップ
  - ・お気に入りを解除する場合は をタップしてください。

## 連絡先のラベル（グループ）を作成する

ラベル（グループ）を作成して連絡先を登録すると、グループごとに表示できます。

- 1 ホーム画面で ▶ [連絡先]
- 2 ▶ [ラベルを作成]
  - ・アカウントを選択する画面が表示された場合は、グループを作成するアカウントを選択します。
  - ・Google アカウントを設定していない場合は本体連絡先に登録されます。
- 3 ラベルの名前を入力 ▶ [OK] ▶ [連絡先を追加] / をタップ
- 4 追加したい連絡先をロングタッチ
- 5 [追加]

### 🔔お知らせ

- ・ラベル（グループ）に連絡先を追加するには、連絡先一覧画面 ▶ ▶ ラベル（グループ）名を選択 ▶ ▶ 連絡先を選択します。
- ・ラベル（グループ）から連絡先を解除するには、連絡先一覧画面 ▶ ▶ ラベル（グループ）名を選択 ▶ 解除したい連絡先をロングタッチ ▶ ▶ [ラベル解除] をタップします。
- ・ラベル（グループ）を削除／ラベル名を変更するには、連絡先一覧画面 ▶ ▶ ラベル（グループ）名を選択 ▶ ▶ [ラベルを削除] / [ラベル名を変更] をタップします。

## 表示するアカウントを選択する

表示する連絡先のアカウントを選択します。

- 1 ホーム画面で ▶ [連絡先]
- 2 ▶ 「アカウント」の一覧から表示するアカウントを選択

## 自分の連絡先の情報を編集する

- 1 ホーム画面で ▶ [連絡先]
- 2 ▶ [ユーザー情報] ▶ をタップ
- 3 必要な項目を選択して編集 ▶ [保存]

## 連絡先をインポート／エクスポートする

内部ストレージやmicroSDカードに保存されている連絡先をインポートしたり、連絡先を内部ストレージやmicroSDカードにエクスポートしたりできます。

### 1 ホーム画面で ▶ 【連絡先】

### 2 ▶ 【設定】 ▶ 【インポート】 / 【エクスポート】

### 3 【SDカードや内部ストレージ (.vcf形式)] / 【SDカードや内部ストレージへ (.vcf形式)]

- アカウントを選択する画面が表示された場合は、インポートするアカウントを選択します。
- Googleアカウントを設定していない場合は本体連絡先にインポートされます。

### 4 インポートするファイル／エクスポート先を選択

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

#### お知らせ

- すべての連絡先をBluetoothやメールなどで送信する場合は、手順3で [すべての連絡先を共有] ▶ 表示を確認してステータスバーを下にドラッグ▶ 連絡先の通知をタップし、以降は画面の指示に従って操作します。

# Eメール

一般のISP（プロバイダ）が提供するEメールアカウント、Exchange ActiveSyncアカウントなどを設定して、Eメールを送受信できます。  
複数のEメールアカウントを設定することもできます。

## Eメールの初期設定をする

Eメールアカウントを設定します。

### 1 ホーム画面で☰▶ [Eメール]

- ・「Eメールへようこそ」画面が表示された場合は、[開始する] をタップしてください。
- ・2件目以降のEメールアカウントを設定する場合は、ホーム画面で☰▶ [Eメール] ▶ ☰▶ [設定] ▶ [アカウントを追加] をタップします。

### 2 Eメールアドレスを入力▶ [次へ]

### 3 パスワードを入力▶ [次へ]

- ・Eメールを手動で設定する場合は、[手動セットアップ] をタップし、画面の指示に従って設定してください。

### 4 画面の指示に従って必要な項目を設定▶ [次へ]

- ・アカウントのタイプを選択する画面が表示された場合は、設定するEメールアカウントの種類をタップし、画面の指示に従って設定してください。

### 5 アカウントの名前などを入力▶ [設定完了]

- ・設定したEメールアカウントの受信トレイが表示されます。

#### 🔔お知らせ

- ・設定を手動で入力する必要がある場合は、Eメールサービスプロバイダまたはシステム管理者に、正しいEメールアカウント設定を問い合わせてください。
- ・EメールアカウントにExchange ActiveSyncアカウントを設定した場合、サーバー管理者がリモートワイプ（遠隔消去）を設定していると、本機内のデータが消去されることがあります。

## Eメールを送信する

### 1 ホーム画面で☰▶ [Eメール]

### 2 📧(新規作成) をタップ

### 3 送信相手のEメールアドレスを入力

- ・宛先欄に名前またはEメールアドレスを入力すると、連絡先アプリで一致する連絡先がリスト表示されます。
- ・複数のEメールアドレスを文字で直接入力する場合は、半角カンマ（,）または半角スペースで区切って次のEメールアドレスを入力します。
- ・CcまたはBccを追加する場合は、☰▶ 「Ccを表示」 / 「Bccを表示」 にチェックを入れます。

### 4 件名や本文を入力



### 5 ▶(送信) をタップ

#### 🔔お知らせ

- ・ファイルを添付する場合は、Eメール作成中に📎をタップし、ファイルを選択します。
- ・Eメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末でパソコンからのEメール受信を拒否する設定を行っている場合、Eメールを受信できません。

## Eメールを受信する

### 1 ホーム画面で ▶ [Eメール]

- 複数のEメールアカウントを設定している場合は、 ▶  ▶ 受信するEメールアカウントをタップします。

### 2 受信トレイで画面を下にスワイプ

### 3 読みたいEメールをタップ

## Eメールの添付ファイルを保存する

### 1 ホーム画面で ▶ [Eメール]

### 2 添付ファイル付きのEメールをタップ

- 添付ファイルがダウンロードされていない場合は、[読込] をタップします。

### 3 保存するファイルの [保存] ▶ 保存先を選択 ▶ [保存]

## Eメールを返信／転送する

### 1 ホーム画面で ▶ [Eメール]


### 2 返信または転送するEメールをタップ ▶ [返信] / [全員に返信] / [転送] のいずれかをタップ

- [転送] をタップした場合は、転送先のEメールアドレスを入力します。

### 3 本文を入力

### 4 > (送信) をタップ


#### 🔔お知らせ

- Eメールを転送すると、元のEメールの添付ファイルが添付されます。添付ファイルを削除するには、 をタップします。

## Eメールを削除する

### 1 ホーム画面で ▶ [Eメール]

### 2 削除したいEメールをロングタッチ ▶ をタップ

- 「Eメール」アプリ全体の設定で「削除確認」がオンになっている場合は、 をタップした後に確認画面が表示されますので、[削除] をタップします。

## Eメールアカウントの設定を変更する

### 1 ホーム画面で ▶ [Eメール]

### 2 ▶ [設定]

### 3 設定を変更するEメールアカウントをタップ ▶ 変更する項目を選択して設定



# Gmail

Googleのメールサービスや一般のISP（プロバイダ）が提供するEメールを利用できません。


- Gmailについて詳しくは、ホーム画面で [Google] ▶ [Gmail] ▶  ▶ [ヘルプとフィードバック] をタップしてGmailのヘルプをご覧ください。

## Gmailを送信する

**1** ホーム画面で [Google] ▶ [Gmail]

**2**  (新規作成) をタップ


**3** 送信相手のEメールアドレスを入力

- Eメールアドレス入力欄に名前またはEメールアドレスを入力すると、連絡先アプリで一致する連絡先がリスト表示されます。
- CcまたはBccを追加する場合は、 をタップします。

**4** 件名や本文を入力

**5**  (送信) をタップ

### 🔔お知らせ

- ファイルを添付する場合は、Gmail作成中に  ▶ [ファイルを添付] ▶ ファイルを選択します。

## Gmailを受信する


**1** ホーム画面で [Google] ▶ [Gmail]

**2** 受信トレイで画面を下にスワイプ


**3** 読みたいEメールをタップ

# Chrome

Chromeを利用し、ウェブページを閲覧できます。

- Chromeについて詳しくは、ホーム画面で [Google] ▶ [Chrome] ▶  ▶ [ヘルプとフィードバック] をタップしてChromeのヘルプをご覧ください。

## ウェブページを表示する

- 1 ホーム画面で [Google] ▶ [Chrome]
  - 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 2 画面上部のウェブページのアドレス入力欄をタップ
- 3 ウェブページのアドレスまたは検索する語句を入力
  - アドレスや文字の入力に従って、一致するウェブページの候補が表示されます。
- 4 候補を選択するか、ソフトウェアキーボードの  をタップ


## ウェブページをブックマークする

- 1 ホーム画面で [Google] ▶ [Chrome] ▶ ブックマークするウェブページを表示
- 2 ☆をタップ
  - ☆が★に変わり、ブックマークに保存されます。
  - ★をタップすると、ブックマークの編集や削除ができます。

## ブックマークを開く

- 1 ホーム画面で [Google] ▶ [Chrome] ▶  ▶ [ブックマーク]
- 2 開くブックマークをタップ


### 🔔お知らせ

- 手順2でブックマークの  をタップするか、ブックマークをロングタッチすると、ブックマークの編集や削除、フォルダ移動などができます。

## 履歴を確認する

- 1 ホーム画面で [Google] ▶ [Chrome] ▶  ▶ [履歴]

### 🔔お知らせ

- 履歴を削除するには、削除したい履歴の  をタップします。
- 履歴をすべて削除するには、[閲覧データを削除...] ▶ 削除する期間を選択 ▶ 「閲覧履歴」にチェックが入っていることを確認し、[データを消去] をタップします。

## Chromeの設定を変更する

検索エンジンやプライバシーなどの設定をします。

- 1 ホーム画面で [Google] ▶ [Chrome] ▶  ▶ [設定]
- 2 変更する項目を選択して設定

# Google Play

Google Playを利用するとアプリやゲームなどをダウンロード、インストールできます。

- Google Playを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。
- Google Playについて詳しくは、ホーム画面で [Playストア] ▶ ≡ ▶ [ヘルプとフィードバック] をタップしてGoogle Playのヘルプをご覧ください。

## アプリをインストールする

### 1 ホーム画面で [Playストア]

### 2 アプリを検索▶インストールしたいアプリをタップ

- 以降の操作は表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

## アプリを削除（アンインストール）する

### 1 ホーム画面で [Playストア]

### 2 ≡▶ [マイアプリ&ゲーム] ▶「インストール済み」タブをタップ

### 3 削除（アンインストール）したいアプリをタップ▶ [アンインストール] ▶ [OK]

- 有料アプリを削除（アンインストール）する場合は、払い戻し画面が表示されることがあります。

## Google Play利用上のご注意

- アプリのインストールに同意すると、このアプリの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリには特にご注意ください。
- アプリのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染や各種データの破壊などが発生する可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有料修理となります。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、自動的にアップデートが実行される場合があります。

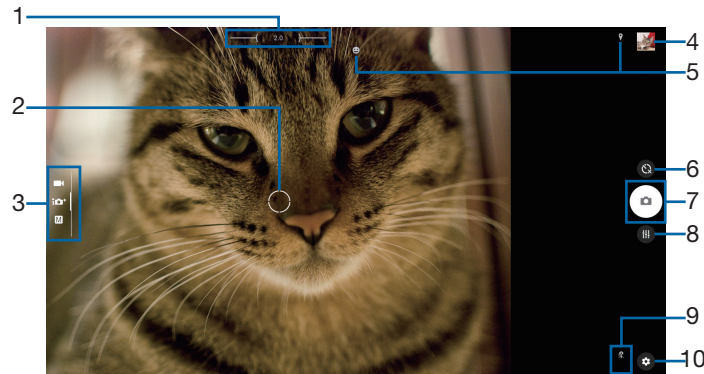
# カメラ



写真や動画の撮影ができます。

## カメラを起動する

### 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]

#### 撮影画面



- 1 ズームインジケータ
  - ・インジケータに表示される倍率で撮影されます。
- 2 オートフォーカス枠
- 3 現在の撮影モード
  - ・画面を上または下にスワイプして、撮影モードを切り替えます（P.56）。
- 4 サムネイル
  - ・タップすると、撮影した写真の再生画面や動画のプレビュー画面が表示されます。
- 5 ステータスアイコンの表示エリア
  - ・スマイルシャッターや位置情報の保存（ジオタグ）を設定した場合のアイコンなどが表示されます。
- 6 セルフタイマー
  - ・タップするとセルフタイマーを設定できます。セルフタイマーを設定するとシャッターアイコンがタイマーのアイコンに変わり、タイマーのアイコンをタップすると設定した秒数が経過した後に撮影されます。
- 7 シャッター（写真）  
撮影開始／停止／一時停止（動画）
  - ・設定によっては、画面タッチ撮影のアイコンが表示されます。
- 8 ホワイトバランス・明るさ（EV補正）設定
  - ・撮影モードが「マニュアル」の場合に表示されます（P.58）。
- 9 シーン・コンディション
  - ・撮影モードが「プレミアムおまかせオート」または「ビデオ」の場合は、カメラが判断したシーンを検出してアイコンを表示します。また、カメラが固定されている状態（）、被写体が動いている状態（）を検出して、アイコンを表示します。
- 10 オプションメニュー

#### 🔔お知らせ

- ・ズームするには「音量キー設定」（P.58）を「ズーム」に設定して音量ボタンで操作するか、画面をピンチアウト／インします。
- ・撮影時の状況によっては、「プレミアムおまかせオート」または「ビデオ」のシーンが正しく認識されないことがあります。
- ・撮影画面で約3分間（「クイック起動」で起動した場合は約30秒間）、何も操作しないとカメラが終了します。

## 撮影モードを変更する

「プレミアムおまかせオート」「マニュアル」「ビデオ」を切り替えて利用できます。

### 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]

### 2 画面を上または下にスワイプ

プレミアムおまかせオート

自動的に最適化された設定で写真を撮影します。

マニュアル

写真を撮影します。設定を手動で変更できます。

ビデオ

動画を撮影します。設定を手動で変更できます。


## 写真を撮影する

### シャッターアイコンで撮影する

### 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]

### 2 画面を上または下にスワイプして「プレミアムおまかせオート」または「マニュアル」撮影画面を表示

### 3 シャッターアイコン () をタップ

- ・オートフォーカス機能で撮影するときは、シャッターアイコン () をロングタッチし、オートフォーカス枠が青色に変わったら指を離してください。指を離すとすぐに写真が撮影されます。

### 「画面タッチ撮影」で撮影する

- ・「画面タッチ撮影」(P.57) をオンに設定してから撮影します。

### 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]

### 2 画面を上または下にスワイプして「プレミアムおまかせオート」または「マニュアル」撮影画面を表示

### 3 撮影画面をタップ

- ・オートフォーカス機能で撮影するときは、画面をタップすると、指を離した後にオートフォーカス枠が青色に変わって写真が撮影されます。

## 動画を撮影する

### 撮影開始／停止アイコンで撮影する

- 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]
- 2 画面を下にスワイプして「ビデオ」撮影画面を表示
- 3 撮影開始アイコン ( ) をタップ
- 4 停止アイコン ( ) をタップ
  - ・一時停止／開始アイコン ( / ) をタップすると録画を一時停止／再開できます。

### 「画面タッチ撮影」で撮影する

・「画面タッチ撮影」(P.57) をオンに設定してから撮影を開始します。

- 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]
- 2 画面を下にスワイプして「ビデオ」撮影画面を表示
- 3 撮影画面をタップして撮影を開始／停止

#### 🔔お知らせ


・動画撮影中にシャッターアイコン ( ) をタップすると写真を撮影できます。

## 撮影時の設定を変更する

### オプションメニューから変更する

- 1 ホーム画面で ▶ [カメラ]
- 2 ▶ 設定項目を選択
  - ・[その他の設定] をタップすると、その他の設定や共通設定の項目が表示されます。
- 3 設定を変更

色合い・明るさ (「プレミアムおまかせオート」「ビデオ」設定時のみ)	色合いと明るさを調整します。撮影画面に表示されたバーのマーカーをドラッグして調整します。 ・撮影画面で [x] をタップするか設定項目の [色合い・明るさをリセット] をタップすると、設定をリセットできます。
HDR (「マニュアル」設定時のみ)	逆光などの明暗に差のある状況でも見た目に近い自然な印象で撮影するときを設定します。
解像度 (写真撮影時のみ)	写真の解像度を設定します。
ビデオ解像度 (「ビデオ」設定時のみ)	動画の解像度を設定します。
自動撮影／自動撮影 (録画中)	自動で撮影する機能を設定します。 スマイルシャッター：被写体が笑った瞬間を撮影します。動画撮影中は笑った瞬間の静止画を撮影します。
美肌効果 (写真撮影時のみ)	人物の肌をなめらかに補正して撮影するかどうかを設定します。
位置情報を保存	写真／動画に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグ (ジオタグ) を付けるかどうかを設定します。 ・撮影画面に  が表示されているときに撮影すると、位置情報が付加されます。 ・位置情報取得中は  が表示されます。位置情報取得中に撮影をしても、ジオタグは付加されません。
画面タッチ撮影	撮影画面をタップして撮影できるようにするかどうかを設定します。

グリッドライン	撮影画面に目安となるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。
静止画オートレビュー	撮影した直後にプレビューを表示するかどうかを設定します。
静止画歪み補正	被写体により歪みが目立つ場合に静止画の歪みを補正するかどうかを設定します。 • オンに設定すると画質よりも歪み補正が優先されるため、画質を優先する場合はオフに設定してください。
音量キー設定	音量ボタンに割り当てる機能を設定します。
保存先	撮影した写真／動画の保存先を設定します。
クイック起動	ロック画面で  を上にスワイプしてカメラを起動できるようにするかどうかを設定します。
ヘルプ	カメラ機能のヘルプを表示します。

### 🔦 お知らせ

- 表示される設定項目は撮影モードによって異なります。
- 設定によっては、他の設定と同時に使用できない場合があります。


## 画面のアイコンから変更する


撮影画面に表示されるアイコンをタップして設定を変更します。


### • ホワイトバランス (「マニュアル」設定時)


周囲の光源に合わせて設定します。  ► [WB] をタップして設定します。

 自動：周囲の光源に合わせて自動的に調整します。


 電球：電球のような照明に合わせて調整します。

 蛍光灯：蛍光灯のような照明に合わせて調整します。

 太陽光：日なたでの撮影に合わせて調整します。

 曇り：曇り空や日陰に合わせて調整します。


### • 明るさ (EV補正) (「マニュアル」設定時)

 ► [EV] ► バー上をタップするか、マーカーをドラッグして設定します。

### 🔦 お知らせ

- 設定によっては、他の設定と同時に使用できない場合があります。

## カメラに関するご注意

- 本機で撮影した写真または動画は、すべて内部ストレージまたはmicroSDカードに保存されます。microSDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にmicroSDカードを取り付けてください（P.84）。保存先を変更するには、撮影画面で  ▶ [その他の設定] ▶ [保存先] をタップして設定します。
- 本機の温度が上昇すると、カメラが起動しない場合や、停止する場合があります。
- 他のBluetooth機器などと接続しているときは、シャッター音や撮影開始／停止音が通常より小さくなる場合があります。
- 解像度が高くなるほど、記録するためにより大きなメモリー容量が必要になります。

## 写真撮影について

- オートフォーカス枠が表示されなかったときは、ピントが合わなかった可能性があります。

## 動画撮影について

- 動画撮影時は、マイクをふさがないようにしてください。

## 著作権・肖像権について

- お客様が本機で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権に関わる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用になれませんので、ご注意ください。
- 本機を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。



# アルバム

写真や動画を閲覧・再生できます。

## 写真を再生する

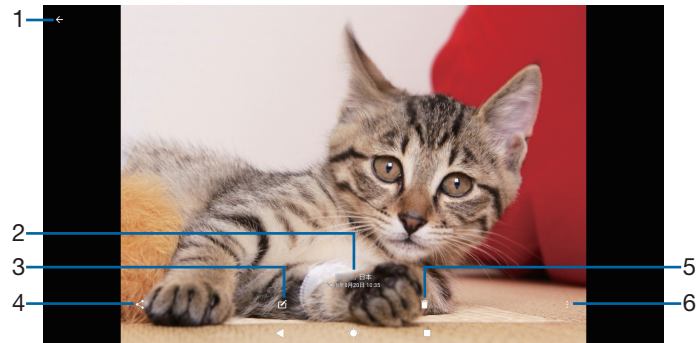
### 1 ホーム画面で📷▶ [アルバム]

- 画像が時系列で一覧表示されます。

### 2 写真をタップ

- 画面をタップすると、撮影日時などの情報やオプションメニューのアイコンなどが表示されます。

## 写真再生画面



### 1 画像一覧画面に戻る

- 写真再生画面で上または下方向にスワイプしても、画像一覧画面に戻ります。

### 2 撮影日時

- 位置情報が保存されている場合は国名や地名が表示され、📍▶ [地図に表示] をタップすると、地図上に写真が表示されます。

### 3 写真を編集

### 4 共有メニュー

### 5 削除

### 6 オプションメニュー

## 💡お知らせ

- 選択したファイルにより表示される項目は異なります。

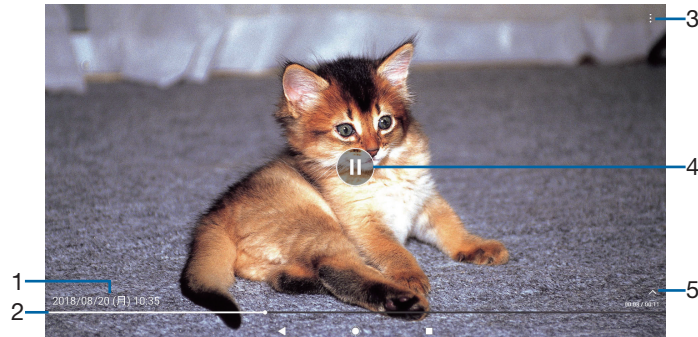
## 動画を再生する

### 1 ホーム画面で [アルバム]

### 2 動画をタップ▶ [再生]をタップ

- 動画再生／一時停止中に画面をタップすると、撮影日時などの情報やオプションメニューのアイコンなどが表示されます。

### 動画再生画面



- 1 動画ファイル名／撮影日時
- 2 プログレスバー
  - バー上をタップしたり、マーカーを左または右にドラッグしたりして再生位置を変更できます。
- 3 オプションメニュー
- 4 再生／一時停止
- 5 操作アイコンの表示／非表示
  - 早送りなどの操作アイコンやリピート再生の設定アイコンを表示／非表示にします。

### ◆お知らせ

- 選択したファイルにより表示される項目は異なります。

## YouTube

YouTubeは無料オンライン動画ストリーミングサービスで、動画の再生、検索、アップロードができます。

- YouTubeについて詳しくは、ホーム画面で [Google] ▶ [YouTube] ▶ [ヘルプとフィードバック] をタップしてYouTubeのヘルプをご覧ください。

## YouTube動画を再生する

### 1 ホーム画面で [Google] ▶ [YouTube]

- メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### 2 動画をタップして再生

- Q をタップすると動画を検索できます。

### ◆お知らせ

- 検索履歴を消去するには、手順2で [設定] ▶ [履歴とプライバシー] ▶ [検索履歴をクリア] ▶ [検索履歴をクリア] をタップします。



# ミュージック

ミュージックを使用すると、音楽を聴くことができます。

## 楽曲を再生する

- 1 ホーム画面で  ▶ **【ミュージック】**
- 2 **≡** をタップ
- 3 **カテゴリーを選択 ▶ 再生したい楽曲を選択**

### 🔦お知らせ

-  をタップするとホーム画面に戻り、バックグラウンドで再生することができます。楽曲再生画面に戻るには、ホーム画面で  ▶ **【ミュージック】** をタップするか、ステータスバーを下にドラッグ ▶ 再生中の曲名をタップします。

## プレイリストを再生する

- 1 ミュージックのホーム画面で **≡** ▶ **【プレイリスト】**
- 2 **プレイリストを選択 ▶ 楽曲を選択**  
選択した楽曲から再生されます。

## 楽曲を共有する

楽曲データをBluetoothやメール添付などで送信することができます。

- 1 **楽曲一覧画面で送信する楽曲をロングタッチ ▶ 【共有】**
- 2 **アプリを選択**

- 以降の操作は、選択したアプリにより異なります。画面の指示に従って操作してください。

### 🔦お知らせ

- 著作権保護技術（DRM）で管理されたコンテンツや転送するアプリにより共有が制限される場合があります。

# Google マップ

Google マップを利用して、現在地の表示や別の場所の検索などができます。

- Google マップは、一部の国や地域を対象としていない場合があります。

## 1 ホーム画面で【Google】▶【マップ】

- メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### 🔦お知らせ

- 現在地を検出するには、[位置情報] をオンにする必要があります (P.77)。
- 利用方法などの詳細については、マップ画面で ≡▶ [ヘルプ] をタップして Google マップのヘルプをご覧ください。

## GPS機能について

本機には、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。いくつかのGPS機能は、インターネットを使用します。

現在地の測位にGPS機能を使用するときは、空を広く見渡せることを確認してください。数分たっても現在地を測位できない場合は、別の場所に移動する必要があります。測位しやすくするために、動かず、GPSアンテナ部を覆わないようにしてください。GPS機能を初めて使用するときには、現在地の測位に数分かかることがあります。

- GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本機の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 衛星利用測位（GPS）は、米国防省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出る場合があります。
- ワイヤレス通信製品（携帯電話やデータ検出機など）は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確でない場合があります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、建物や自動車の中、高圧線の近くなどの条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。
- 当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

# カレンダー

## カレンダーを表示する

### 1 ホーム画面で ▶ [カレンダー]

- メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### 2 ▶ [日] / [週] / [月] のいずれかをタップ

- カレンダー部分を左または右にスワイプすると、前後の日、週、月を表示します。


## カレンダーの予定を作成する

### 1 ホーム画面で ▶ [カレンダー]

### 2 ▶ [予定] ▶ 項目を入力

### 3 [保存]

#### お知らせ

- 予定の通知を設定している場合は、通知時刻になるとステータスバーに  が表示されます。

## カレンダーの予定を表示する

### 1 ホーム画面で ▶ [カレンダー] ▶ 予定のある日付 / 時間を表示

### 2 詳細を表示する予定をタップ

#### お知らせ

- 予定を削除するには、手順2の後に  ▶ [削除] ▶ [削除] をタップします。

## カレンダーの予定を検索する

### 1 ホーム画面で ▶ [カレンダー]

### 2 ▶ [検索]

### 3 キーワードを入力

### 4 ソフトウェアキーボードの をタップ

## 同期する項目を設定する

### 1 ホーム画面で ▶ [カレンダー]




### 2 をタップ

### 3 同期する項目にチェックを入れる



# 時計

アラームや世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。




## アラームを設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ [時計]
- 2  ▶ 時刻を設定 ▶ [OK]
  - 時刻を編集するには [時刻を編集] をタップします。
- 3 [詳細設定] ▶ 各項目を設定
  - スヌーズの間隔は、1～30分に設定できます。
- 4 [保存]
  -  をタップすると設定画面を閉じます。


### 🔔お知らせ

- アラームを編集するには、手順2で編集したいアラームの  ▶ [時刻を編集] / [詳細設定]などをタップします。
- アラームを削除するには、手順2で削除したいアラームをロングタッチ ▶  をタップします。

## アラームのオン／オフを切り替える



- 1 ホーム画面で  ▶ [時計]
- 2 オン／オフを切り替えたいアラームの  /  をタップ

## アラーム音を止める


- 1 アラームが鳴っているときに  を右にドラッグ
  - [スヌーズ] をタップすると、設定した時間の経過後に再度アラームが鳴ります。
  - 投写画面が表示されているとき（ロック画面を除く）は、画面上部の通知をタップして操作します。

## 世界時計を利用する


世界各地の都市の日時などを表示できます。

- 1 ホーム画面で  ▶ [時計] ▶ 「世界時計」タブをタップ
- 2 [ここをタップして所在地を設定] ▶ 都市名を入力 ▶ 一覧から都市を選択
  - 所在地を変更する場合は  ▶ [所在地の設定] をタップします。
  - 都市を追加するには [＋] をタップします。


### 🔔お知らせ

- サマータイム期間中の時差は、表示される時差とは異なる場合があります。
- 追加した都市を削除するには、削除したい都市をロングタッチ ▶  をタップします。

## ストップウォッチを利用する

- 1 ホーム画面で  ▶ [時計] ▶ 「ストップウォッチ」タブをタップ
- 2 [開始]
- 3 [停止]
  - [リセット] をタップすると、計測した時間やラップタイムを消去します。

## タイマーを利用する

- 1 ホーム画面で  ▶ [時計] ▶ 「タイマー」タブをタップ
- 2 [時間設定]
- 3 数字をタップして時間を設定
- 4 [開始]
- 5 [停止]

# 設定メニュー

設定メニューから各種機能を確認、設定します。ネットワークの設定や本機のカスタマイズ、セキュリティの設定、アカウントの設定、機器情報の確認などができます。

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 🔦お知らせ

- 本機の利用状況によっては、設定メニューの一番上に設定中の機能をお知らせする項目などが表示される場合があります。

# ネットワークとインターネット



## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

## 2 [ネットワークとインターネット]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

Wi-Fi	→P.67
データ使用	→P.69
VPN	→P.70
機内モード	→P.70

### 🔦お知らせ

- ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶  ▶ [ネットワーク設定のリセット] をタップすると、ネットワーク設定をリセットできます。

## Wi-Fi

Wi-Fi機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続すると、メールやインターネットを利用できます。

## Bluetooth機器との電波干渉について

Bluetooth機器と無線LAN (IEEE802.11b/g/n) は同一周波数 (2.4GHz) を使用するため、Bluetooth機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。また、ストリーミングデータ再生時などで通信が途切れたり音声 が乱れたりすることがあります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本機とBluetooth機器の位置を離してください。必要な距離は機器によって異なります。
- 改善しない場合はBluetooth機器の電源を切ってください。

## Wi-Fiをオンにする

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット]

### 2 [Wi-Fi] ▶ をタップ

- Wi-Fiがオンになるまで、数秒かかる場合があります。

### 🔦お知らせ

- Wi-Fi機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。
- Wi-Fi機能を使用しないときは、オフにすることで電池の消費を抑制できます。



## Wi-Fiネットワークに接続する

---

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶ [Wi-Fi]

### 2 接続したいWi-Fiネットワークを選択

- セキュリティで保護されている場合は、Wi-Fiネットワークのパスワードを入力▶ [接続] をタップします。
- WPS対応機器でWi-Fiネットワークに接続する場合は、[Wi-Fi設定] ▶ [詳細設定] ▶ [WPSプッシュボタン] / [WPS PIN入力] をタップし、画面の指示に従って操作してください。

### 🔦お知らせ

- お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。
- Wi-Fiネットワークへの接続が成功すると、「接続済み」と表示されます。異なるメッセージが表示された場合は、パスワード（セキュリティキー）をご確認ください。  
なお、正しいパスワード（セキュリティキー）を入力しても接続できない場合は、正しいIPアドレスを取得できていないことがあります。電波状況をご確認の上、接続し直してください。Wi-Fiネットワークに接続する操作をしてから、接続結果が表示されるまでに5分以上かかる場合があります。

## 接続中のWi-Fiネットワークの設定を削除する

---

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶ [Wi-Fi]

### 2 現在接続中のWi-Fiネットワークをタップ▶ [削除]

## Wi-Fiネットワークを手動で追加する

---

- あらかじめWi-Fiをオンにしておく必要があります。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶ [Wi-Fi]

### 2 [ネットワークを追加] ▶ 追加するWi-Fiネットワークのネットワーク名 (SSID) を入力

### 3 「セキュリティ」の設定項目をタップ▶ 追加するWi-Fiネットワークのセキュリティタイプをタップ

### 4 必要に応じて、追加するWi-Fiネットワークのセキュリティ情報を入力

### 5 [保存]

## Wi-Fiの設定を行う


### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶ [Wi-Fi]

### 2 [Wi-Fi設定]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- 表示されていない項目は、[詳細設定] をタップすると表示されます。

オープンネットワークの通知	Wi-Fiオープンネットワークを検出したときに通知するかどうかを設定します。
スリープ時のWi-Fi接続	スリープモード中に、本機のWi-Fi機能をオフにするかどうかを設定します。
証明書のインストール	証明書をインストールします。
ネットワーク評価プロバイダー	Wi-Fiネットワークの状態などを評価して、より良いWi-Fiネットワークに接続する機能を設定します。
Wi-Fi Direct	→P.69
WPS プッシュボタン	→P.68
WPS PIN入力	
MACアドレス	MACアドレスを確認できます。
IPアドレス	IPアドレスを確認できます。

#### 🔔お知らせ

- ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶ [Wi-Fi] ▶ [保存済みネットワーク] をタップすると、保存済みネットワークの確認や削除ができます。

## Wi-Fi Direct機能を利用する

アクセスポイントを設定しなくても、Wi-Fi Direct<sup>®</sup>機能に対応した機器間で直接Wi-Fi接続ができます。

- あらかじめWi-Fiをオンにしておく必要があります。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット] ▶ [Wi-Fi]

### 2 [Wi-Fi設定] ▶ [詳細設定] ▶ [Wi-Fi Direct]

### 3 接続するWi-Fi Direct対応機器名を選択

- [デバイスの検索] をタップすると、検出一覧を更新できます。
- 検出されたWi-Fi Direct対応機器側で表示される本機の名前を変更するには、[機器名を変更] をタップします。

#### 🔔お知らせ

- Wi-Fi Direct機能は、対応したアプリをインストールすることで利用可能となります。

## データ使用

データ使用量の確認などができます。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワークとインターネット]

### 2 [データ使用]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

使用量	データ使用量を確認できます。
Wi-Fiデータ使用量	Wi-Fiデータ使用量をグラフで確認できます。また、アプリごとのWi-Fiデータ使用量も確認できます。
ネットワーク制限	特定のWi-Fiネットワークの利用を制限するように設定します。

## VPN（仮想プライベートネットワーク）

仮想プライベートネットワーク（VPN：Virtual Private Network）を使うと、企業や学校などの保護されたローカルネットワーク内の情報に外部からアクセスできます。

- 本機からVPNを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<http://www.sonymobile.co.jp/support/business/>

### VPNを追加する

**1** ホーム画面で  ▶ **[設定]** ▶ **[ネットワークとインターネット]** ▶ **[VPN]**

**2** **+**をタップ

- 注意文が表示された場合は、画面の指示に従って画面ロックの解除方法を設定してください。

**3** 編集画面が表示されたら、ネットワーク管理者の指示に従い、VPN設定の各項目を入力／設定

**4** **[保存]**

#### 🔔お知らせ


- VPNを編集するには、手順2でVPNの  ▶ 各項目を入力／設定 ▶ **[保存]** をタップします。
- VPNを削除するには、手順2でVPNの  ▶ **[削除]** をタップします。

### VPNに接続する

**1** ホーム画面で  ▶ **[設定]** ▶ **[ネットワークとインターネット]** ▶ **[VPN]**

**2** 接続するVPNをタップ

**3** **[接続]**

- VPNに接続すると、接続中を示す  がステータスバーに表示されます。
- VPNの追加時にユーザー名やパスワードを入力していない場合は、必要な認証情報を入力 ▶ **[接続]** をタップしてください。

### VPNを切断する

**1** ホーム画面で  ▶ **[設定]** ▶ **[ネットワークとインターネット]** ▶ **[VPN]**

**2** 接続中のVPNをタップ ▶ **[切断]**

## 機内モード

インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

**1** ホーム画面で  ▶ **[設定]** ▶ **[ネットワークとインターネット]**

**2** 「機内モード」の  をタップ

- ステータスバーに  が表示されます。

#### 🔔お知らせ

- 機内モードがオンの場合でもWi-FiやBluetooth機能、NFC機能をオンにすることができます。電波の使用を禁止された区域ではこれらの機能をオンにしないでください。

# 機器接続

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [機器接続]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

Bluetooth	→P.43
キャスト	Google Cast対応機器に本機の画面を表示します。
スクリーンミラーリング	→P.43
メディアサーバー	→P.42
画面点灯を維持	外部機器接続中に本機の投写画面を表示し続けるかどうかを設定します。
NFC	→P.45
Androidビーム	
USB接続設定	USB接続モード：USB接続の接続モードを切り替えます (P.46)。 ソフトウェアをインストール：本機をパソコンに接続したとき、本機のコンテンツを管理するソフトウェアのインストール確認画面を表示するかどうかを設定します。
DUALSHOCK™4	ワイヤレスコントローラー (DUALSHOCK™4) で本機を操作できるように設定します。
印刷	プリントサービスのアプリをインストールします。

# 外観

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [外観]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

テーマ	→P.22
壁紙	→P.21
画面切り替え	→P.22
ウィジェット	→P.21
ショートカット	→P.21

# アプリと通知

## 1 ホーム画面で [設定]

### 2 [アプリと通知]

- ・表示される画面の項目をタップして設定してください。
- ・表示されていない項目は、[詳細設定] をタップすると表示されます。

アプリ情報	→P.72
通知の設定	→P.73
アプリの権限	アプリの権限の設定を確認/変更します。
標準のアプリ	標準で使用するアプリの設定を確認/変更します。
特別なアプリアクセス	本機の機能や情報にアクセスするアプリの設定を確認/変更します。

## アプリ情報

インストールされたアプリの管理や削除（アンインストール）ができます。また、アプリごとの通知や権限の設定を変更したり、データやキャッシュを削除したりできます。

## アプリを管理する

### 1 ホーム画面で [設定] ▶ [アプリと通知] ▶ [アプリ情報]

- ・ [システムを表示] をタップすると、すべてのアプリを表示できます。
- ・ 画面上部の [すべてのアプリ] をタップすると、表示するアプリの条件を選択できます。

### 2 管理したいアプリをタップ

- ・ 画面を上または下にドラッグし、画面右端に表示されたスクロールバーを上または下にドラッグすると、インデックス文字がポップアップ表示されてアプリを検索できます。
- ・ 表示される画面の項目をタップして設定してください。

アンインストール	→P.73
無効にする	→P.73
強制終了	→P.72
アプリの通知	通知の設定を変更します。
許可	アクセス権限の設定を変更します。
ストレージ	データやキャッシュなどを削除します。
データ使用	データ使用量を確認できます。
バッテリー	前回のフル充電からの電池の使用状況を確認できます。
標準で開く	標準アプリの設定をクリアします。
メモリー	メモリー使用量を確認できます。
アプリの詳細	アプリのバージョンなどを確認できます。

### ◆お知らせ

- ・ アプリや使用状況によって、表示される項目が異なる場合や、項目が選択できない場合があります。

## アプリを強制終了する

### 1 ホーム画面で [設定] ▶ [アプリと通知] ▶ [アプリ情報]

- ・ [システムを表示] をタップすると、すべてのアプリを表示できます。
- ・ 画面上部の [すべてのアプリ] をタップすると、表示するアプリの条件を選択できます。

### 2 強制終了したいアプリをタップ

### 3 [強制終了] ▶ 注意文を確認して [OK]

## アプリを削除（アンインストール）する


- 削除（アンインストール）する前に、アプリに保存されているデータも含めて保存しておきたいコンテンツはすべてバックアップしてください。

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】 ▶ 【アプリと通知】 ▶ 【アプリ情報】**

2 **削除（アンインストール）したいアプリをタップ**

3 **【アンインストール】 ▶ 【OK】**

### 🔦お知らせ


- プリインストールされているアプリは削除（アンインストール）できない場合があります。
- Google Playから入手したアプリはGoogle Playの画面から削除（アンインストール）することをおすすめします（P.54）。
- 更新したアプリを初期状態に戻すには、手順3で  ▶ **【更新データの削除】 ▶ 【OK】** をタップします。

## アプリを無効化する

アプリやサービスを無効化します。

- 無効化したアプリはホーム画面やアプリ画面に表示されず、実行もされなくなりますが、削除（アンインストール）はされません。

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】 ▶ 【アプリと通知】 ▶ 【アプリ情報】**

-  ▶ **【システムを表示】** をタップすると、すべてのアプリを表示できます。
- 画面上部の **【すべてのアプリ】** をタップすると、表示するアプリの条件を選択できます。

2 **無効化したいアプリをタップ**

3 **【無効にする】 ▶ 注意文を確認して 【アプリを無効にする】**

### 🔦お知らせ

- アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しない場合があります。再度有効化することで正しく動作します。

## アプリの設定をリセットする

アプリの無効化や標準アプリの設定、バックグラウンドデータの制限などをリセットできます。

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】 ▶ 【アプリと通知】 ▶ 【アプリ情報】**

2  ▶ **【アプリの設定をリセット】**

3 **【設定リセット】**

## 通知の設定

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】 ▶ 【アプリと通知】**

2 **【通知の設定】**

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

通知	アプリや機能ごとに通知の動作を設定します。
通知ドットの許可	アイコンにドット（点）を表示して、アプリの通知を知らせるかどうかを設定します。
通知内容の表示	通知内容を表示するかどうかを設定します。
通知表示の維持	表示する通知があるとき、通知内容を表示し続けるかどうかを設定します。

# バッテリー

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [バッテリー]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- 表示されていない項目は、[詳細設定] をタップすると表示されます。

電池残量と残り時間（使用状況から予測）	電池残量と使用状況から予測された残りの使用可能時間を確認できません。
前回のフル充電から使用	前回のフル充電から電池を使用したアプリや機能を確認できます。
機器の使用状況	前回のフル充電から現在までの経過時間と、画面による電池の使用時間を確認できます。

# 画面設定

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [画面設定]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

明るさのレベル	画面の明るさを調節します。
明るさの自動調節	「明るさのレベル」で設定した明るさを基準に、周囲の明るさに応じて自動で明るさを調節します。
スリープ	投写画面が消えるまでの時間を設定します。
人感センサー設定	→P.8
ホワイトバランス	ホワイトバランスを調整します。 • 「ここを長押しすると以前の設定が確認できます」と表示された部分をロングタッチすると、調整前の設定を確認できます。
高画質モード	写真や動画を鮮明に高画質で表示するよう設定します。なお、静止画の画質改善処理は「アルバム」アプリでの表示に限ります。 • 「ダイナミックモード」を選択した場合は、色を強調することで、メリハリのある鮮やかな画像になります。
フォントサイズ	文字サイズを設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
機器を持ち上げたときに画面を暗くする	本機を持ち上げたときに投写画面を消すかどうかを設定します。
スタートアップアニメーション	本機を起動したときに表示されるアニメーションの向きを設定します。
ポートレートアプリの回転方向	→P.7
システムアイコン	ステータスバーに表示するアイコンを選択します。



# 音設定


## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [音設定]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- 表示されていない項目は、[詳細設定] をタップすると表示されます。

オーディオ設定	サウンドに関する設定をします。
アクセサリ設定	マイク感度を設定します。
メディアの音量 アラームの音量 通知の音量	メディア再生音、アラーム音、通知音の音量を調節します。
通知の鳴動制限	クイック設定パネル (P.19) でクイック設定ツールの「通知の鳴動制限」を設定したときの動作に関する設定をしたり、「通知の鳴動制限」を自動的に起動するルールを設定したりします。
通知音	通知音を設定します。
アラーム音	アラーム音を設定します。
画面ロック音	電源ボタンを押して画面ロックをかけたときや、画面ロックを解除したときに音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューを選択したときなどに音を鳴らすかどうかを設定します。

#### 🔦お知らせ

- 通知の鳴動制限機能は、クイック設定パネル (P.19) のクイック設定ツールから設定できます。ご利用になる場合は、あらかじめ  をタップして「通知の鳴動制限」を有効なクイック設定ツールに設定してください。

# ストレージ

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [ストレージ]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

xx.xxGB使用中 (合計32.00GB)	内部ストレージの使用容量および合計容量を確認できます。
内部共有ストレージ	内部ストレージの使用容量および合計容量を確認できます。タップすると、機能やデータごとの使用容量が表示されます。
SDカード	microSDカードの使用容量および合計容量を確認できます。タップすると、microSDカードのデータ一覧画面が表示されます。
SDカードへデータ転送	内部ストレージ内の特定のフォルダに格納されているデータを microSD カードへ転送します。

#### 🔦お知らせ

- [内部共有ストレージ] ▶ [空き容量を増やす] をタップすると、ファイルやアプリを選択して削除/アンインストールし、内部ストレージの空き容量を増やすことができます。





# ロック画面とセキュリティ

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [ロック画面とセキュリティ]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- 使用状況によって表示が異なる場合があります。

Google Play プロテクト	本機を定期的にスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認するかどうかを設定します。
端末を探す	本機の紛失時にリモートで本機の位置を特定したり、ロックやデータ消去をしたりするかどうかを設定します。
セキュリティ アップデート	ソフトウェア更新の有無を確認したり、更新ソフトやアプリの更新があるときに自動でダウンロード・更新するかどうかを設定したりします (P.92)。
画面のロック	→P.77
Smart Lock	画面ロックの解除方法を「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定している場合に、登録した場所／機器／音声／顔でロックを解除できるように設定します。
時計	ロック画面の時計を設定します。
ロック画面の設定	「通知の設定」(P.73) や「ロック画面からユーザーを追加」(P.78) を設定したり、ロック画面に表示するメッセージを登録したりします。
位置情報	→P.77
パスワードの表示	ロックNo./パスワードの入力画面で、「・」が表示される前に入力した文字を表示するかどうかを設定します。
機器管理アプリ	本機を管理するアプリを有効にするかどうかを設定します。
暗号化と認証情報	「機器を暗号化」「ストレージのタイプ」「信頼できる認証情報」「ユーザー認証情報」の確認をしたり、証明書のインストールや認証情報ストレージのデータ削除を行ったりします。microSDカードの暗号化もできます。 • 内部ストレージは初期状態で暗号化されています。
信頼できるエージェント	信頼できるエージェントを有効にするかどうかを設定します。
画面のピン留め	画面をピン留めできるようにするかどうかを設定します。オンに設定すると、  をタップして表示されるアプリ（最近使用したアプリ）に  が表示されます。
使用履歴へアクセスするアプリ	使用履歴を読み取るアプリに、使用履歴へのアクセスを許可するかどうかを設定します。

## 画面ロックの解除方法を設定する

本機の電源を入れたりスリープモードから復帰したりするたびに、パターン／ロックNo.／パスワードを入力しないと画面ロックを解除できないようにすることで、セキュリティを強化できます。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ロック画面とセキュリティ] ▶ [画面のロック]

### 2 [パターン] / [ロックNo.] / [パスワード] のいずれかをタップ

- 以降は画面の指示に従って操作してください。
- 設定が完了すると、設定メニューの「ロック画面とセキュリティ」に戻ります。

### 3 必要に応じて「画面のロック」の をタップ

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- 表示される項目は、設定した解除方法によって異なります。


パターンを表示する	パターン入力時にパターンを表示するかどうかを設定します。
自動ロック	投写画面が消えてから自動で画面ロックがかかるまでの時間を設定します。
電源ボタンですぐにロックする	電源ボタンを押して投写画面を消したとき、すぐに画面ロックがかかるようにするかどうかを設定します。
ロック画面メッセージ	ロック画面に表示するメッセージを登録します。

#### ! 注意

- 画面のロック解除パターン／ロックNo.／パスワードを忘れると、本機を初期化しなければならない可能性があります。万一忘れた場合は、修理相談窓口にご連絡ください。

## 画面ロックをかける

画面ロックの解除方法を設定した後に、電源ボタンを押してスリープモードにする、または自動的に投写画面が消えると、画面ロックがかかります。

- 画面ロックを解除する場合は、電源ボタンを押して投写画面を表示 ▶ 画面を上にはスワイプ ▶ 画面ロックの解除方法を入力します。
- 一度設定した画面ロックを無効にする場合は、ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ロック画面とセキュリティ] ▶ [画面のロック] ▶ 設定したパターン／ロックNo.／パスワードを入力 ▶ [設定しない] ▶ [削除する] をタップします。

## 位置情報

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ロック画面とセキュリティ]

### 2 [位置情報] ▶ をタップ

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

モード	位置情報を特定するモードを設定します。
アプリレベルの権限	位置情報を使用するアプリの権限を確認／変更します。
スキャン	システムのアプリやサービスにWi-Fiネットワーク／Bluetooth機器の検出を許可して、位置情報の精度を向上させるようにするかどうかを設定します。
位置情報サービス	Googleロケーション履歴の設定や確認などができます。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報データを使用したアプリが表示されます。

# ユーザーとアカウント

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [ユーザーとアカウント]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

ユーザー	→P.78
アカウントを追加	→P.79
緊急情報	緊急時の初期対応で役立つ血液型などの情報や、緊急時の連絡先を登録します。
自動でデータを同期	→P.79
ロック画面からユーザーを追加	画面ロックの解除方法を「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定しているとき、ロック画面のクイック設定パネル (P.19) からゲストやユーザーを追加できるようにするかどうかを設定します。

## ユーザー

本機を複数のユーザーで共有できるように設定します。ユーザーごとにアプリやコンテンツを所有したり、本機をカスタマイズしたりできます。

- 使用者の切り替え、ゲストやユーザーの追加などは、クイック設定パネル (P.19) から行います。
- ユーザーの削除など、一部の機能は所有者のみが使用できるように設定されています。



## 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [ユーザーとアカウント]

### 2 [ユーザー]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

自分 (所有者)	所有者のプロファイル情報を確認・編集します。
ゲスト	ゲストの使用中は「ゲストを削除」が表示され、タップするとゲストが使用したアプリやデータを削除できます。
ユーザーまたはプロファイルを追加	ユーザーを追加します。ユーザーを追加すると、追加したユーザーごとに初期設定が必要になります。画面の指示に従って設定してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 「制限付きプロファイル」を選択すると、アプリやコンテンツへのアクセスを制限できます。</li></ul>

### ◆お知らせ

- 所有者とゲストをあわせて、最大5人のユーザーを登録できます。
- 所有者の使用中に「(ユーザー名)」または「新しいユーザー」の  ▶ [削除] をタップすると、ユーザーを削除できます。
- ユーザーの使用中にユーザー自身を削除するには、手順2で  ▶ [この機器から (ユーザー名) を削除] ▶ [削除] をタップします。
- ユーザーやゲストの使用中は、表示される機能が異なったり、アプリや機能の利用が制限されたりします。

## アカウントを追加


### Googleアカウントを設定する

Googleアカウントを設定すると、GmailやGoogle PlayなどのGoogleサービスを利用できます。


・本機には複数のGoogleアカウントを設定できます。

- 1 ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ユーザーとアカウント]
- 2 [アカウントを追加] ▶ [Google]
- 3 画面の指示に従ってGoogleアカウントを設定

### その他のアカウントを設定する

- 1 ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ユーザーとアカウント]
- 2 [アカウントを追加] ▶ 追加したいアカウントの種類をタップ
  - ・以降は画面の指示に従って操作してください。

### アカウントを削除する

- 1 ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ユーザーとアカウント]
- 2 削除したいアカウントを選択 ▶ [アカウントを削除] ▶ [アカウントを削除]


## 自動でデータを同期

オンラインサービス上の情報を同期してパソコンなどからも情報を表示、編集できます。

・あらかじめ同期するオンラインサービスのアカウントを設定しておく必要があります。

- 1 ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ユーザーとアカウント]
- 2 「自動でデータを同期」の  /  をタップ ▶ [OK]

### ◆お知らせ


・アカウントによっては、自動同期がオフのときに手動で同期ができます。ホーム画面で  ▶ [設定] ▶ [ユーザーとアカウント] ▶ アカウントを選択 ▶ [アカウントの同期] ▶ 同期する項目をタップします。

# ユーザー補助

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [ユーザー補助]

・表示される画面の項目をタップして設定してください。

ユーザー補助のショートカット	ショートカットでユーザー補助機能を起動できるようにするかどうかを設定したり、起動するショートカットサービスを設定したりします。
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度や音声の高さを変更したり、サンプルを再生したりします。
フォントサイズ	文字サイズを設定します。
拡大操作	画面を3回タップするか、画面右下に表示される  をタップして拡大操作ができるようにするかどうかを設定します。
大きなマウスポインター	マウス使用時のポインターを大きくするかどうかを設定します。
マウスポインターが停止したらクリック	マウス使用時にポインターが停止したらクリック操作を行うようにするかどうかを設定します。
画面の自動回転	本機の置きかたによって画面を自動で回転するかどうかを設定します。 ・通常はオンのままでお使いください。
ジェスチャー設定	→P.14
長押し感知までの時間	画面をロングタッチして操作するときの反応速度を設定します。
満充電時に音を鳴らす	充電完了時に音で通知するかどうかを設定します。
モノラル音声	音声をモノラル再生するかどうかを設定します。
字幕	字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定します。
高コントラストテキスト	背景色に対して文字色をくっきり表示するかどうかを設定します。 ・適切に機能しない場合があります。
色補正	色が区別しにくい場合に色補正します。 ・適切に機能しない場合があります。
色反転	画面の色を反転させるかどうかを設定します。 ・適切に機能しない場合があります。

# Google

Googleのアカウントおよびサービスに関する、情報や設定の確認・変更・削除などができます。

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [Google]

### 3 項目を選択

# システム

## 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [システム]

- ・表示される画面の項目をタップして設定してください。

言語と入力	→P.81
日付と時刻	→P.81
バックアップ	→P.82
Xperiaバックアップと復元	→P.82
Xperia™ Transfer Mobile	ほかのXperia™端末からデータを転送します。
ソフトウェア更新	→P.92
リセット	→P.82
機器情報	→P.83

## 言語と入力

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [システム]

#### 2 [言語と入力]

- ・表示される画面の項目をタップして設定してください。
- ・表示されていない項目は、[詳細設定] をタップすると表示されます。

言語	使用する言語を変更します。
画面上のキーボード	→P.32
物理キーボード	本機にキーボードを接続したときの設定をします。
スペルチェッカー	スペルチェックを行うかどうかを設定します。 ・スペルチェッカーアプリをダウンロードする必要があります。
自動入力サービス	自動入力サービスの選択や設定を行います。
単語リスト	スペルチェッカーアプリなどで使われる単語を追加します。
ポインターの速度	マウスやトラックパッド使用時のポインターの速度を設定します。
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度や音声の高さを変更したり、サンプルを再生したりします。

#### ◆お知らせ

- ・間違った言語を選択して表示内容が読めなくなった場合は、次のホームページのFAQをご覧ください。  
<http://www.sonymobile.co.jp/support/>

## 日付と時刻

- ・日付と時刻を手動で設定する場合は、あらかじめ「日付と時刻の自動設定」をオフにする必要があります。

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [システム]

#### 2 [日付と時刻]

- ・表示される画面の項目をタップして設定してください。

日付と時刻の自動設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って自動的に補正します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	24時間表示にするかどうかを設定します。

## バックアップ

### 1 ホーム画面で▶ [設定] ▶ [システム]

### 2 [バックアップ]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。
- 使用状況によって表示が異なる場合があります。

Googleドライブへのバックアップ	アプリのデータや本機の設定などを、Googleドライブにバックアップするかどうかを設定します。
アカウント	Googleドライブにバックアップするアカウントを設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• アカウントを設定するとバックアップコンテンツの項目が表示され、自動復元や同期などの設定ができます。</li></ul>

## Xperiaバックアップと復元

### 1 ホーム画面で▶ [設定] ▶ [システム]

### 2 [Xperiaバックアップと復元]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

自動バックアップ	自動バックアップを利用するかどうかを設定したり、保存先やバックアップ対象などを選択したりします。
データを復元	バックアップしたデータを復元します。
その他	手動でバックアップをしたり、バックアップしたデータを削除したりします。

## リセット

### 1 ホーム画面で▶ [設定] ▶ [システム]

### 2 [リセット]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

ネットワーク設定のリセット	ネットワーク設定をリセットします。
アプリの設定をリセット	→P.73
データの初期化	本機をリセットします。ダウンロードしたアプリを含むすべてのデータ、アカウントなどが削除され、本機は初期状態に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 必ず本機の重要なデータをバックアップしてから、初期化を行ってください。</li></ul>

## 機器情報

### 1 ホーム画面で ▶ [設定] ▶ [システム]

### 2 [機器情報]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

機器の状態	電池の状態、電池残量、シリアル番号などを確認できます。
法的情報	サードパーティライセンスやGoogle利用規約などを確認できます。
認証	本機に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号を含む）について確認できます。
使用情報	本機の使用情報を送信するかどうかを設定します。
モデル	バージョンや各番号などを確認できます。
Androidバージョン	
Androidセキュリティパッチレベル	
カーネルバージョン	
ビルド番号	

## サポート

### 1 ホーム画面で ▶ [設定]

### 2 [サポート]

- 表示される画面の項目をタップして設定してください。

サポートトピック	各アプリのヘルプを確認できます。
役立つアプリ	本機を管理するのに役立つツールや機能（「バッテリー」「リセット」「Xperiaバックアップと復元」「ユーザー補助」）を利用できます。
その他のサービス	「ウェブサポート」「サポートフォーラム」「問題の解決と修理」「お問い合わせ」を利用できます。



# ストレージ構成

## 本体（内部ストレージ）

microSDカードとは別に本機の内部ストレージにデータを保存できます。アプリによっては、保存先を内部ストレージ／microSDカードのどちらかを選択できる場合があります。

## microSDカード（外部ストレージ）

本機内のデータをmicroSDカードに保存したり、microSDカード内のデータを本機に取り込んだりできます。microSDカードは互換性のある他の機器でも使用できます。

- 本機では市販の2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカード、256GBまでのmicroSDXCカードに対応しています。
- 対応のmicroSDカードは各microSDカードメーカーへお問い合わせください。
- microSDカードにデータを保存中、またはmicroSDカード内のデータを取り込み中に、microSDカードを取り外したり、本機の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。

## microSDカードを取り付ける

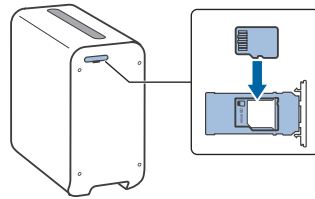
### 1 指先を使ってmicroSDカードトレイを引き出す

### 2 microSDカードを正しい向きでトレイにしっかりとめ込む

- microSDカードの金属端子面を上にしてはめ込みます。

### 3 トレイをスロットにまっすぐ差し込む

- ステータスバーにが表示され、microSDカードの書き込みができるようになります。



## microSDカードを取り外す

- microSDカードは、必ずマウント（読み書き可能状態）を解除してから取り外してください。

### 1 ホーム画面で▶ [設定] ▶ [ストレージ]

### 2 「SDカード」のをタップ

- microSDカードのマウントが解除されます。





### 3 指先を使ってmicroSDカードトレイを引き出す

### 4 トレイからmicroSDカードを取り出す





### 5 トレイをスロットにまっすぐ差し込む

# ファイル操作

## microSDカードにコピーする

- 1 ホーム画面で  ▶ [ファイル]
- 2 [画像] / [動画] / [音声] / [最近] / [ダウンロード] / [G1109] のいずれかをタップ
  - 「G1109」が表示されていない場合は、 ▶ [内部ストレージを表示] をタップすると表示されます。
- 3 必要に応じてフォルダを選択 ▶ コピーするファイルをロングタッチ ▶  ▶ [コピー ...]
- 4  ▶ [SDカード]
- 5 任意の場所で [コピー]

## microSDカードからコピーする

- 1 ホーム画面で  ▶ [ファイル]
- 2 [SDカード]
- 3 必要に応じてフォルダを選択 ▶ コピーするファイルをロングタッチ ▶  ▶ [コピー ...]
- 4  ▶ [G1109]
  - 「G1109」が表示されていない場合は、 ▶ [内部ストレージを表示] をタップすると表示されます。
- 5 任意の場所で [コピー]

# 故障かな？と思ったら

## 電源

### 電源が入らない

- ACアダプター（付属）と本機は正しく接続されていますか。→P.4
- ACアダプター（付属）の電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。
- 電源を切った状態から起動するときは、本機の起動に時間がかかる場合があります。
- 強制的に電源を切った後、電源が入るかを確認してください。→P.5

### 画面が動かなくなり、電源が切れない

- 本機の電源を強制的に切ることができます。→P.5
  - この操作を行うとデータや設定した内容などが消える場合があります。

## 操作

### 操作中に熱くなる

- 本機やACアダプター（付属）が熱くなることがありますが、動作上問題ありません。

### 電池の使用時間が短い

- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。

### タップしたり、ボタンを押したりしても動作しない

- 電源が切れていませんか。→P.4
- 「画面のロック」を設定していませんか。→P.77
- タッチスクリーンの正しい使いかたを確認してください。→P.9
- 「プロジェクター設定」アプリで、投写部（投写する場所）に合わせてタッチ操作の精度を調整することができます。→P.7
- システムが停止している可能性があります。
  - 強制的に電源を切ります。→P.5
  - 続いて、電源を入れ直して改善するか確認してください。→P.4

### タップしたり、ボタンを押したときの画面の反応が遅い

- 大量のデータが保存されているときや、本機とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。

### ジェスチャーコントロールが利用できない

- 画面は壁に投写されていますか。ジェスチャーコントロールは壁に投写している場合のみ利用できます。→P.10
- カメラが指または手を検出できる範囲内に立っていますか。→P.11
- 暗い場所で操作していませんか。カメラが指または手を検出できないほど暗い場所ではジェスチャーコントロールを利用できません。
- 手を振り上げてからすぐに指または手を動かしていませんか。カメラが指または手を検出するまで、少なくとも1秒以上は指または手を動かさないでください。
- 手袋をはめた指または手で操作しようとしていませんか。手袋をはめた指または手はカメラが検出できない場合があります。
- アプリや機能によっては、ジェスチャーコントロールに対応していない場合があります。
- ジェスチャーコントロールがオフになっていませんか。→P.14

## 動作が不安定

- お買い上げ後にインストールしたアプリにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（初期状態に近い状態で起動させる機能）で改善される場合には、インストールしたアプリを削除（アンインストール）することで症状が改善される場合があります。セーフモードを起動するには、電源を切った状態で電源ボタンを長押しし、XPERIAロゴが表示されたら音量ボタン（-）を長く押し続けてください。電源を入れている状態で電源ボタンを長押し▶【電源を切る】をロングタッチしても、本機が再起動してセーフモードで起動できます。セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。
  - 必要なデータは事前にバックアップしてください。
  - アプリやウィジェットによっては非表示になる場合があります。
  - セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常のご利用時は、セーフモードを終了してください。

## アプリが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど）

- アプリが無効化されていませんか。→P.73
- アプリによっては、本機の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
- アプリの権限を許可していますか。→P.16

## 削除（アンインストール）できないアプリがある

- アプリによっては、削除（アンインストール）できないものがあります。

## 時刻がずれる

- 長い間電源を入れた状態にしていると時刻がずれる場合があります。
  - 「日付と時刻の自動設定」をオンにしているかを確認してください。→P.81
  - 続いて、Wi-Fiネットワークに接続して電源を入れ直してください。→P.68

## 初期状態に戻したい

- 「リセット」からデータの初期化を行ってください。→P.82
  - ダウンロードしたアプリを含むすべてのデータやアカウントなどが削除され、初期状態に戻ります。
  - 重要なデータはバックアップしてから初期化してください。

## 画面

### 投写画面が暗くなったり、消えたりする

- 「スリープ」を短い時間で設定していませんか。→P.74
- 「明るさのレベル」を変更していませんか。→P.74
- 「明るさの自動調節」をオンにしている場合は、周囲の明るさに応じて画面の明るさが変わります。→P.74
- 照度センサーをシールなどでふさいでいませんか。→P.3
- 高温の環境でお使いになった場合や吸気口／排気口をふさいだ状態でお使いになった場合、本機内の温度を下げるため、自動的に輝度（明るさ）を下げる機能が働きます。輝度を下げた状態でも本機内の温度が下がらないときは、機器を保護するため投写を止める機能が働きます。

### 色がおかしい

- 投写する壁やテーブルなどの色によっては映像が正しく表示されない場合があります。
- 本機を低温の環境でご使用の際には、電源を入れた直後は色が薄くなったり、色が正しく表示されなかったりする場合があります。しばらくすると、正常に表示されるようになります。

### 投写画面が歪んでいる

- 投写画面の左右の長さが違う場合は、正面から投写するよう本機の設置場所や向きを変更してください。
- 「プロジェクター設定」アプリで、投写画面の歪みを調整することができます。→P.7

### 投写画面に影ができる

- 投写画面に凸凹があると影ができることがあります。凸凹のない平らな面に投写することをおすすめします。

## フォーカスが合わない

- 本機底面のレーザー AFセンサーで投写画面までの距離が測れないと、フォーカスの自動調整機能が正しく働かないことがあります。次のように設置状況を変えてみてください。
  - 本機と投写画面の間の障害物をなくす
  - 本機を台などの上から降ろす
  - レーザー AFセンサーをふさがないようにする
- 投写画面のサイズが約80インチ以上の場合、フォーカスの自動調整機能が働きません。
- 本機の設置場所、投写するテーブルや壁などの材質によっては、自動でフォーカスが合わないことがあります。
- 「プロジェクター設定」アプリで、手動でフォーカスを調整することができます。→P.7

## 音

### スピーカーの音が割れる

- 音量を確認してください。→P.75

### キーアイコンのタップ時や項目選択時にタップ音がする

- 「タッチ操作音」がオンになっていませんか。→P.75

## 映像

### 映像が途切れる／コマ落ちする／映像と音声がずれる

- ファイル形式は対応していますか。→P.94
- 一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。→P.4、P.5
- データが破損している可能性があります。
- 他のアプリが使用中になっていないか確認してください。他のアプリを使用中の場合は  をタップして終了してください。→P.26

## Wi-Fi

### Wi-Fiネットワークに接続できない

- Wi-Fi機能がオフになっていませんか。→P.67
- Wi-Fiネットワークの接続設定を確認してください。→P.68
- 通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎているか確認してください。

## メール

### メールを自動で受信しない

- Eメールアカウントの設定で「確認頻度」を「手動」に設定していませんか。→P.51

## カメラ

### カメラで撮影した写真や動画がぼやける

- カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないか、フィルムを貼り付けていないか確認してください。
- 撮影モードを「プレミアムおまかせオート」に切り替えてください。→P.56

## データ管理

### データ転送が行われない

- USBハブを使用していると、正しく動作しない場合があります。

### microSDカードに保存したデータが表示されない

- microSDカードを取り付け直してください。→P.84

## Bluetooth機能

### Bluetooth機器と接続できない

- Bluetooth機器を検出可能にし、本機からペア設定を行ってください。→P.44
- Bluetooth機器とペア設定を解除し、再度同じBluetooth機器と接続する場合は、一度Bluetooth機器と本機両方のペア設定を解除してください。→P.44

## GPS機能

---

### GPSサービスが設定できない

- GPSの電波状況の良い場所に置いてください。→P.63

## ボイスコントロール

---

### 話しかけた内容が正しく認識されない

- 話しかける言葉によっては、認識されにくいことがあります。別の問いかけ例をお試しく下さい。→P.41
- 電話をかける相手の名前が認識されにくい場合は、別の呼びかたを連絡先に登録して使うと、認識されやすくなる場合があります。→P.47
- 「ボイスコントロール for Xperia Touch」アプリが正しく動作していない場合、音声認識できません。「ボイスコントロール for Xperia Touch」アプリを起動して設定を確認してください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後4年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

# 使用上のご注意

## 取り扱いについて

- 落としたり、重いものを載せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- 本機の動作温度は5℃～35℃です。動作温度範囲を超える極端に寒い場所や暑い場所での使用は故障の原因となります。
- ほこりやたばこの煙が多い場所に、本機を置かないでください。ほこりやたばこのヤニが本体内部の部品（投写窓など）に付いて故障の原因となります。
- 異常に高温、低温、または多湿になる場所に置かないでください。炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 本機の無線機能は日本国内専用です。海外では国／地域によって電波使用制限があるため、本機の無線機能を使用した場合、罰せられることがあります。

## ファンの音について

- プロジェクターの内部には温度上昇を防ぐためにファンが取り付けられており、電源を入れると多少の音が生じます。これは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。しかし、異常音が発生した場合には相談窓口にご相談ください。

## 光源まわりの点検について

- 本機はレーザーを使用しているため、光源まわりの点検等の整備を行う場合は、特別な注意と環境が必要です。必ず相談窓口にご依頼ください。

## レーザー光源について

- 電源ランプが白く点灯しているときは、レーザー光が放出されています。以下の注意をお守りください。
  - レーザー光をのぞきこまないこと
  - レーザー光を人に向けないこと
  - 子供に使わせないこと



## プロジェクターについて

---

- 本機は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒や白の点が現れて消えないことがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台のプロジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種を組み合わせてあってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。
- ご視聴になるコンテンツによっては視線を動かした場合などに赤・青・緑などの原色が見える場合がありますが、故障ではありません。これは本製品の画像表示方式であるフィールドシーケンシャル駆動特有の「カラーブレイク」現象によるものです。プロジェクターの明るさを下げるか部屋を明るくするなどして、周囲環境と映像とのコントラストを下げることでこの現象を軽減できます。

## 結露について

---

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋で、本機の表面や内部に結露が起ることがあります。結露が起きた場合、結露がなくなるまで、電源を切って放置してください。結露があるときにご使用になると、故障の原因となります。

## 本機の発熱についてのご注意

---

- 本機を使用中や充電中は、本体やACアダプターが熱くなることがありますが、動作上問題はありません。本体の温度上昇が著しい場合、安全のために強制的にシャットダウンすることがあります。このような場合は、本体が冷えてから涼しい場所でお使いください。
- 本機やACアダプターが普段よりも異常に熱くなったときは故障が考えられます。すぐに電源を切り、ACアダプターを抜いて使用を中止し、相談窓口までご連絡ください。

## 充電について

---

- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。この範囲外では十分に充電ができないことがあります。
- 本機を充電中や使用中は、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 長期間使用しない場合、充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くかかる場合があります。
- 使用可能時間が通常の半分くらいに低下した場合は、充電電池の寿命と考えられます。充電電池の交換については、相談窓口にご相談ください。

## お手入れについて

---

- 必ず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 投写窓を素手で触らないでください。
- 投写窓面のお手入れのしかた：  
メガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水を少し含ませて拭きとってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤入洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- 外装のお手入れのしかた：  
柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。



# ソフトウェア更新

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を手に入れることができます。

## ご利用上の注意

- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 電源に接続した状態で更新を行ってください。
- 更新中は電源を切らないでください。


## ソフトウェアをダウンロードして更新する

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】** ▶ **【システム】** ▶ **【ソフトウェア更新】**

2  ▶ **【更新】**

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

## 最新のソフトウェアを自動ダウンロードする

最新のソフトウェアを定期的に検索します。更新がある場合はソフトウェアが自動でダウンロードされ、ステータスバーに  が表示されます。

1 ホーム画面で  ▶ **【設定】** ▶ **【システム】** ▶ **【ソフトウェア更新】**

2  ▶ **【設定】**

3 **【本体ソフトの更新を自動的にダウンロード】** ▶ **【常に自動的に更新する】**

- メッセージが表示されたら、内容をご確認の上 **【同意する】** をタップしてください。

### 🔔お知らせ

- 手順3の設定画面では、アプリの自動更新についても設定できます。

## パソコンに接続して更新する

あらかじめパソコンに「ソフトウェア更新」を行うためのソフトウェアをインストールする必要があります。

ソフトウェアのインストール方法などについては、下記のホームページをご参照ください。

<http://www.sonymobile.co.jp/support/software/xperia-companion/>

# 主な仕様

## 本体

OS	Android™ 8.0
メインメモリー	3GB
ストレージ	32GB
投写方式	SXRD・3原色液晶シャッター投写方式
表示素子	0.37型 SXRD×1 1366×768画素
フォーカス調整	電動（オートフォーカス）
投写画面サイズ	水平面への投写：約23インチ 壁への投写：約23インチ～約80インチ
光源	レーザーダイオード
明るさ	100 lm
コントラスト	4000:1
Wi-Fi	IEEE 802.11a/b/g/n/ac 準拠
Bluetooth®機能	Bluetooth® v4.2 準拠
カードスロット	microSDカードスロット×1
対応SDメモリーカード	microSD、microSDHC、microSDXC（最大256GB）
スピーカー	2way ステレオスピーカー
マイク	搭載
センサー	加速度センサー、磁気センサー、GPS、ジャイロスコープ、照度センサー、気圧センサー、温湿度センサー、人感センサー、レーザー AFセンサー
カメラ	有効画素数：1300万画素
主な入出力	USB Type-C™ 接続端子、HDMI™ Type D 接続端子搭載
主な付属品	ACアダプター
外形寸法（幅×高さ×奥行）	約69mm×約134mm×約143mm
質量	約932g

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## ファイル形式 (メディア)

次のファイル形式の表示・再生に対応しています。

種類	コーデック	ファイル形式
音	AAC (AAC-LC, AAC+, eAAC+, AAC-ELD)	3GPP (.3gp, .3gpp), MP4 (.mp4, .m4a), ADTS (.aac)
	ALAC	ALAC MP4 (.m4a)
	AMR-NB, AMR-WB	3GPP (.3gp, .3gpp), MP4 (.mp4, .m4a), AMR (.amr, .awb)
	DSD	DSF (.dsf), DSDIFF (.dff)
	FLAC	FLAC (.flac), Matroska (.mka)
	MIDI	SMF (.mid), XMF (.xmf), Mobile XMF (.mxmf), OTA (.ota), RTTTL (.rtttl), RTX (.rtx), iMelody (.imy)
	MP3	MP3 (.mp3)
	PCM	WAV (.wav), AIFF (.aiff)
	Opus	Opus (.opus), Matroska (.mkv)
	Vorbis	OGG (.ogg), Matroska (.mkv)
	WMA	ASF (.wma)
静止画	BMP	BMP (.bmp)
	GIF	GIF (.gif)
	JPEG	JPEG (.jpg, .jpeg)
	PNG	PNG (.png)
	WebP	WebP (.webp)
動画	MPEG-4	3GPP (.3gp, .3gpp), MP4 (.mp4, .m4v), Matroska (.mkv), AVI (.avi), Xvid (.xvid)
	H.263	3GPP (.3gp, .3gpp), MP4 (.mp4, .m4v)
	H.264	3GPP (.3gp, .3gpp), MP4 (.mp4, .m4v), Matroska (.mkv)
	H.265	3GPP (.3gp, .3gpp), MP4 (.mp4, .m4v)
	Xvid	AVI (.avi), Xvid (.xvid), Matroska (.mkv)
	VP8	WebM (.webm), Matroska (.mkv)
	VP9	WebM (.webm)

---

# Guidelines for Safe and Efficient Use

Please follow these guidelines. Failure to do so might entail a potential health risk or product malfunction. If in doubt as to its proper function, have the product checked by a certified service partner before charging or using it.

## Recommendations for care and safe use of our products

---

**Caution:** Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

### For your safety

---

- Do not let water or foreign objects get into the unit. It may cause a fire or electric shock. If water or foreign objects have gotten into the unit, turn it off immediately, and disconnect the power cord and connection cables.
- Do not disassemble or modify the unit. It may cause a malfunction, fire or electric shock.
- If there is a possibility of lightning strike, do not use the unit. A lightning strike may cause an electric shock. If lightning is likely, unplug the unit to prevent a fire, electric shock and malfunction.

### On safety

---

- Wireless functions are incorporated into this unit. Radio waves may affect the operation of other devices. Do not use this device in the following locations.
  - On an airplane.
  - Near automatically-controlled equipment, such as automatic doors or fire alarms. If other equipment experiences problems such as interference while the unit is being used, immediately stop using the unit.
- Do not continue viewing the projected screen for a long time. Continuously viewing the projected screen for a long time may cause eye strain. If you feel any discomfort or pain, immediately stop using the unit and have a rest. If the discomfort or pain persists after taking a rest, consult a doctor.
- Do not project onto a glossy surface. The light may be reflected into your eyes and may adversely affect them.
- Keep the unit away from children. If a cable becomes wrapped around the neck or similar misuse, it may cause an accident or injury.

### On handling

---

- If the unit is not to be used for a long time, unplug it.
- Do not drop, hit, compress, or put a heavy object on the unit.
- The operating temperature range of the unit is 5 °C to 35 °C. If the unit is used in an extremely cold or hot place outside the operating temperature range, it may cause a malfunction.
- Do not place the unit where there is excessive oily smoke, steam, moisture or dust. It may cause a fire or electric shock.
- Do not install the unit in a dangerously unsuitable location. The unit may fall causing an injury.
- Do not subject the unit to a strong impact. If you apply a strong force to the unit, such as putting a heavy object on it, drop it, or step on it, it may cause injuries or a malfunction. Although the projection window is made of tempered glass, if it is strongly pushed or struck, it may break causing injuries.
- Take care not to drop the unit when moving it. If the unit falls, it may break or cause injuries.

## On placement

---

- Do not place the unit in any places where there is excessive dust or cigarette smoke. Dust and cigarette tar adheres to components inside the unit (such as the projection window) causing a malfunction.
- Do not place the unit in any places where the temperature is extremely hot or cold, or the humidity is extremely high. Especially when there is strong sunshine or during the summer, the inside of a car can get quite hot, and a unit left in the car may deform or malfunction.
- Do not place the unit on an unstable surface. The unit may fall or topple over resulting in injuries.
- Do not place the unit where there is water. It may cause a fire or electric shock.
- Do not place/store the unit in a place exposed to direct sunlight or close to a heater. Heat may build up in the unit causing a fire.

## On AC adaptor and cables

---

- Do not damage the power cord. It may cause a fire or electric shock.
- Be sure to use the supplied AC adaptor with the unit. If a different AC adaptor is used with the unit, it may cause a fire, electric shock or malfunction.
- Do not touch the power plug with wet hands. It may cause an electric shock.
- Before making connections with the AC adaptor and connection cables, turn off the unit and connected equipment, and unplug the power plugs from the wall outlet.
- Do not wrap the power cord or connection cable around the AC adaptor. It may cause the cord or cable to break.
- Before moving the unit, disconnect the power cord and connection cables. The cables may be damaged resulting in a fire or electric shock, or connected equipment may fall or topple over causing injuries.
- Insert the connector straight. If it is inserted at an angle, pins may make a short circuit causing a fire.

## On fan noise

---

A fan is incorporated inside the projector to prevent overheating, and this makes a slight noise while turned on. This noise is not a malfunction. However, if there are any abnormal noises, consult qualified Sony personnel.

## On light source maintenance

---

This unit uses a laser, therefore special caution and facilities are necessary for the inspection and maintenance of light source components. Be sure to consult qualified Sony personnel.

## On cleaning

---

- Be sure to turn the unit off and unplug it from the wall outlet before cleaning.
- If the unit is rubbed hard with a dirty cloth, the unit may be scratched.
- If volatile liquids such as insecticide are sprinkled on the unit, or an item made of rubber or vinyl stays in physical contact with the unit for a long time, the unit may be affected or the surface color may fade.
- Do not touch the projection window with bare hands.
- To clean the surface of the projection window:  
Gently wipe it with a soft cloth such as an eyeglass cleaning cloth. If there are stubborn stains, wipe them up with a cloth moistened with water. Never use alcohol, benzene, thinner, acidic cleaning agents, alkaline cleaning agents, abrasive cleaning agents, chemical dust cloths, and so on.
- To cleaning the exterior:  
Gently wipe it with a soft cloth. If there are stubborn stains, wipe up the stains with a soft cloth which has been soaked in diluted neutral detergent and thoroughly wrung out, then wipe the exterior again with a dry cloth. Do not use alcohol, benzene, thinner, and so on.

## On projector

---

- Although this unit is manufactured using very high precision technology, there may be some permanent black or white pixels on the projected screen. Also, there may be striped unevenness in color or brightness. This is a result of the projector structure and is not a malfunction. The color balance of each projector unit varies; therefore, when multiple LCD projectors are used, the color reproduction among projectors may vary, even if they are of the same model.
- Depending on viewed content, primary colors such as red, blue, or green are visible when you move your eyes or under certain conditions; this is not a malfunction. It is caused by a "color breakup" phenomenon which is specific to the field-sequential color system adopted into the unit for displaying images. This phenomenon can be subdued by diminishing the contrast between the image and the backdrop, such as decreasing the brightness of the unit or increasing the brightness of the room.

## On condensation

---

**If the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, or just after a room heater is turned on in a winter morning, condensation may occur on the surface or inside of the projector. If condensation occurs, leave the projector turned off until the condensation dissipates. If the projector is used while there is condensation, it may cause a malfunction.**

## On ventilation holes

---

- Do not block the ventilation holes (intake/exhaust). If the ventilation holes are blocked, heat will build up inside the unit, causing a fire or malfunction. To maintain good ventilation, observe the following:
  - Place the unit away from walls and objects.
  - Do not use a cover that blocks the ventilation holes.
  - Do not place the unit on a soft cloth, paper documents, thick carpet or small pieces of paper. They may be drawn in and block the intake holes.
- Do not bring your hand or object close to the exhaust holes. It may cause burns or deformation.

## On projection window

---

- Do not look into the projection window. The light may damage your eyes.
- Do not obstruct the projection window. The light will heat the obstruction, which may cause deterioration, deformation, burns or fire.

## Cautions about heat generation of the unit

---

- While using or charging the unit, the unit or AC adaptor may become hot; this is not a malfunction. If the unit temperature becomes excessively hot, it may automatically turn off for safety. In such a case, use it in a cooler place after the unit has cooled down.
- If the unit or AC adaptor becomes unusually hot, it may malfunction. Immediately turn the unit off and unplug the AC adaptor from the wall outlet, then consult qualified Sony personnel.
- Do not continue touching the unit in operation or the AC adaptor for a long time. Prolonged contact with the skin may result in burns. Even touching through clothing, prolonged contact may result in burns.
- Do not use the unit or AC adaptor covered by cloth or bedding. Heat will build up causing deformation, malfunction or a fire.

## On charging

---

- Charge the unit in the ambient temperature of 5 °C to 35 °C. The unit may not charge sufficiently outside this temperature range.
- While charging or using the unit, the temperature of the unit may rise; this is not a malfunction.
- If you do not use the unit for a long time, charge it every six months to prevent battery degradation.
- When the unit has been left unused for a long time, the charging time may be longer.
- When the battery usage time drops to half of its original time, it may have reached the end of its life span. Consult qualified Sony personnel about the rechargeable battery replacement.

## On AC power interruption

---

When the unit is turned off using the power button, the power supply to the unit is not completely stopped. To completely stop the power supply to the unit, unplug it from the wall outlet. Place the AC adaptor close to the wall outlet so that you can quickly unplug it when becoming aware of a problem.

## Children

---

**Warning!** Keep out of the reach of children. Do not allow children to play with devices or accessories. They could hurt themselves or others. Products may contain small parts that could become detached and create a choking hazard.

## Personal medical devices

---

Mobile devices / devices with radio transmitters may affect implanted medical equipment.

Reduce risk of interference by keeping a minimum distance of 15 cm (6 inches) between the Sony product and the medical device. Turn off the device if you suspect interference. For use in proximity to personal medical devices, please consult a physician and the device manufacturer.

## GPS/Location based functions

---

Some products provide GPS/Location based functions. Location determining functionality is provided “As is” and “With all faults”. Sony does not make any representation or warranty as to the accuracy of such location information. Use of location-based information by the device may not be uninterrupted or error free and may additionally be dependent on network service availability. Please note that functionality may be reduced or prevented in certain environments such as building interiors or areas adjacent to buildings.

## Malware

---

Malware (short for malicious software) is software that can harm the device. Malware or harmful applications can include viruses, worms, spyware, and other unwanted programs.

While the device does employ security measures to resist such efforts, Sony does not warrant or represent that the device will be impervious to the introduction of malware.

You can however reduce the risk of malware attacks by using care when downloading content or accepting applications, refraining from opening or responding to messages from unknown sources, using trustworthy services to access the Internet, and only downloading content to the device from known, reliable sources.

## Accessories

---

Use only Sony branded original accessories and certified service partners. Sony does not test third-party accessories. Accessories may influence RF exposure, radio performance, loudness, electric safety and other areas. Third-party accessories and parts may pose a risk to your health or safety or decrease performance.

## Disposal of Old Electrical and Electronic Equipment

---

This symbol on the device or on its packaging indicates that this device shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the appropriate collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.

By ensuring this device is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this device. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this device, please contact your local Civic office, your household waste disposal service, or the shop where you purchased the device.

## Memory card

---

If the device comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the device purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If the device is equipped with a memory card reader, check the memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. For details, refer to the operating instructions of the device or contact the relevant Sony Contact Center.



## Warning!

If the device requires an adapter for insertion into the device or another device, do not insert the card directly without the required adapter.

### Precautions on memory card use

---

- Do not expose the memory card to moisture.
- Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- Do not strike, bend, or drop the memory card.
- Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat such as a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- Do not press or bend the end of the memory card adapter with excessive force.
- Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the insert port of any memory card adapter.
- Check you have inserted the memory card correctly.
- Insert the memory card as far as it will go into any memory card adapter needed. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content you store on the memory card.
- Recorded data may be damaged or lost when you remove the memory card or memory card adapter, turn off the power while formatting, reading or writing data, or use the memory card in locations subject to static electricity or high electrical field emissions.

### Protection of personal information

---

Erase personal data before disposing of the product. To delete data, perform a master reset. Deleting data from the memory of the device does not ensure that it cannot be recovered. Sony does not warrant against recovery of information and does not assume responsibility for disclosure of any information even after a master reset.

## Loudness warning!

Avoid volume levels that may be harmful to your hearing.

## エンドユーザーライセンス契約

本製品及び付属のメディアに含まれるソフトウェア（以下「本ソフトウェア」という）は、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「ソニーモバイル」という）及び／又はその子会社、サプライヤー、ライセンサーがその権利を有するものとします。

ソニーモバイルは、お客様に対し、本ソフトウェアについて、本製品と共に使用する場合に限り、非独占、限定的なライセンス（以下「本ライセンス」という）を許諾します。

本ソフトウェアの権利は、何ら販売、移転、その他の方法で譲渡されるものではありません。

お客様は、いかなる手段を用いても、本ソフトウェアのソースコード及びコンポーネントを解読してはならず、また、本ソフトウェアを複製、頒布、修正することは出来ません。

お客様が本ソフトウェアについての権利及び義務を第三者に譲渡出来るのは、本ソフトウェアを本製品と共に第三者に譲渡し、かつ、当該第三者が、本ライセンスの条件を遵守することにつき書面をもって合意した場合に限られます。

本ライセンスは、お客様の本製品使用期間中、有効に存続します。

本ライセンスは、お客様の権利を本製品と共に第三者に書面により譲渡することによって終了することが出来ます。

お客様が、本契約のいずれかの条項に違反した場合、本ライセンスは直ちに取り消されます。

本ソフトウェアに関する全ての権利、権原、権益は、ソニーモバイル、サプライヤー、及びライセンサーに帰属するものとします。

本ソフトウェアに、サプライヤー又はライセンサーが権利を有する素材又はコードが含まれている場合は、その限りにおいて、かかるサプライヤー又はライセンサーは本契約における受益者となるものとします。

本契約の準拠法は、日本法とします。

上記準拠法は、適用可能な場合には、消費者の法定の権利にも適用されるものとします。

本ソフトウェアにつき追加的な条件が付された場合は、かかる条件は、本契約の各条項に加えて、お客様の本ソフトウェアの保有及び使用について適用されるものとします。

## 輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

The products and accessories may be subject to the application of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act and other related laws and regulations in Japan.

In addition, the Export Administration Regulations (EAR) of the United States may be applicable.

In cases of exporting or reexporting the products and accessories, customers are requested to follow the necessary procedures at their own responsibility and cost. Please contact the Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan or the Department of Commerce of the United States for details about procedures.

## 知的財産権について

### 著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

### 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。







- 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニーモバイルコミュニケーションズはライセンスに基づいて使用しています。



- 「Wi-Fi」は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Protected Setupロゴ、Wi-Fi DirectおよびWi-Fi CERTIFIED MiracastはWi-Fi Allianceの商標です。



- Xperiaは、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。
- PlayStation、DUALSHOCKは、株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの商標または登録商標です。
- Sony、スマイルシャッター、プレミアムおまかせオートはソニー株式会社の商標または登録商標です。

- POBoxおよびPOBoxロゴは、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所の登録商標です。 
  - POBoxは、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社が共同開発した技術です。
  - microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C,    LLCの商標です。
  - USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
  - Blu-ray Disc™およびBlu-ray™はブルーレイディスク アソシエーションの商標です。
  -  はNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
  - 「Google」 「Google」 ロゴ、「Android」 「Google Play」 「Gmail」 「Google マップ」 「ハングアウト」 「YouTube」 「Google Chrome」 は、Google, Inc.の商標または登録商標です。
  - SkypeはSkype Limited.社の商標または登録商標です。
  - "DLNA"、"DLNA"ロゴはDigital Living Network Allianceの商標または登録商標です。 
  - LinuxはLinus Torvalds, individualの登録商標です。
  - 「Microsoft」 「Windows」 「Windows Media」と「Microsoft Exchange ActiveSync」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
  - 本製品は、Microsoftの知的財産権に依存した技術が含まれています。かかる技術の本製品から切り離して、Microsoftのライセンス許可を受けずに使用または頒布することは禁止されています。
  - 本製品は、MPEG-4ビジュアルおよびAVC特許ポートフォリオライセンスのもとで、消費者が商業目的以外で個人的に使用するために提供されており、次の用途に限定されます。(i) MPEG-4ビジュアル標準（以下「MPEG-4ビデオ」）またはAVC規格（以下「AVCビデオ」）に準拠したビデオのエンコード、および/または(ii) 商業目的以外の個人的な活動に従事している消費者によってエンコードされたMPEG-4またはAVCビデオのデコード、および/または、MPEG-4またはAVCビデオの提供をMPEG LAによってライセンス許可されているビデオプロバイダから入手したMPEG-4またはAVCビデオのデコード。その他の用途に対するライセンスは許諾されず、黙示的に許可されることもありません。販売促進目的、内部目的および商業目的の使用およびライセンス許可に関する追加情報は、MPEG LA, LLCより入手できます (<http://www.mpegla.com> を参照)。MPEG レイヤー 3 オーディオデコード技術は、Fraunhofer IIS and Thomsonによってライセンス許可されます。
  - その他、本書で登録するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。